

人口センサスから見たボスニア・ヘルツェゴヴィナにおける 内戦後の民族構成の変容

材木 和雄

広島大学大学院総合科学研究科

広島大学平和科学研究センター兼任研究員

The transformation of ethnic composition after the civil war viewed from the population census data in Bosnia and Herzegovina

Kazuo ZAIKI

Graduate School of Integrated Arts and Sciences, Hiroshima University

Research Associate, Institute for Peace Science, Hiroshima University

Abstracts

In Bosnia and Herzegovina, national population census was conducted in 2013 for the first time after the end of the civil war. The most important aspect in this census is a set of statistics concerning ethnic distribution by settlement of the municipalities in the whole country. There is a same kind of statistics in previous 1991 census. Examining those data in two census, this paper aims to provide an accurate display of how much the effect of the so-called ethnic cleansing, the forced removal of ethnic groups from a given territory by a more powerful ethnic group remain in the most local level of the country.

The investigation of ethnic composition by settlement of 12 municipalities in Central Bosnia Canton reveals that the consequence of forced displacement of the population during the war has not been revised. Most of people who were displaced did not return to the original settlements after the war. As for the displacement of the Bosniaks and the Croats, the author found several municipalities in which a certain amounts of the Bosniaks settlement completely turned into the Croats settlements on one hand, but on the other hand a certain amounts of the Croats settlement transformed into the Bosniaks settlements, as if two ethnic groups exchanged their residential areas. In short the comparative analysis of the ethnic distribution by settlement before and after the war impress the cementation of the results of ethnic cleansing.

1 はじめに

2013年10月、ボスニア・ヘルツェゴヴィナでは22年ぶりに人口センサスが行われた。内戦終結後初めての人口調査の実施である。そのため、それはこの20年間にこの国の人口と民族分布がどのように変わったのかを知る基礎資料となる。

ボスニアでは1992年から1995年に主要三民族の間で激しい武力紛争が起こった。ナショナリズムに駆られた各民族勢力は支配地域の民族構成を自民族に純化しようとした。そのために支配地域に残留する他民族の住民の追い出しにかかった。いわゆる民族浄化(etničko čišćenje、英語ではethnic cleansing)の実行である。この結果、この国の人口の半数が元の居住地を追われ、難民や国内避難民となった。その後1995年末に和平協定が締結されると、翌年から難民の帰還が始まった。統計的には約半数の難民・国内避難民が元の居住地に帰還したことになる。しかし、帰還者の中には元の居住地に常住せず、再び避難先に戻った者が多かったこともよく知られている¹。

今回の人口センサスの最終的な集計結果は2016年6月末に公表された。この最終結果の中で本稿が重視するのはボスニア全土の各基礎自治体に含まれるすべての居住地区の民族分布が集計されていることである。居住地区(naselje、英語ではsettlement)とは基礎自治体内部の区画単位であり、人口センサスの最小の地域単位である²。居住地区単位の民族構成は1991年の人口センサスでも集計されている。二つのセンサスにおける居住地区単位でのデータを比較することによって、我々は、かつてのこの国の特徴であった多様な民族構

成は内戦によってどのように変化を被ったのか、とくに内戦によって引き起こされた住民の強いられた移動(forced displacement)の影響がどの程度残っているのか、あるいはどこまで修正されたのかを正確な数字で知ることができる³。それによって内戦後のこの国の民族構成の変容に関する学術研究を大きく前進させることが期待できる。本稿の目的はこのような貢献を目指して作業を行うことである。

もっとも、ボスニアは小国とはいえ、すべての基礎自治体の居住地区のレベルまで下って民族分布の変化を調べ、その結果を分析することはこの論考に許容されるスペースを遙かに超える作業となる。そこで本稿ではこの国を構成する2つの構成体の1つであるボスニア・ヘルツェゴヴィナ連邦の中央ボスニア県の基礎自治体とその居住地区に限定し、民族分布の変化を見ることにしたい。

2 中央ボスニア県の基礎自治体の居住地区単位の民族構成の変化

2-1 中央ボスニア県の特徴

表1を見ると、ボスニア・ヘルツェゴヴィナ連邦の10の県は民族構成の点で3つのグループに分かれる。第1にボシュニャク人の人口が圧倒的多数を占める県である⁴。これはトゥズラ県、ゼーニツァ・ドボイ県、サラエヴォ県、ウナ・サナ県、ボスニア・ポドリニェ県の5つである。第2にクロアチア人が大多数を占める県である。これはリヴノ県(第十県)、西ヘルツェゴヴィナ県、ポサヴィナ県である。第3はボシュニャク人、クロア

表1 内戦後の境界で集計した県別の民族構成(1991年人口センサス)

	合計	ムスリム人: %	クロアチア人: %	セルビア人: %	その他: %
ボスニア連邦全体	2,720,074	1,423,593; 52.3	594,362; 21.9	478,122; 17.6	223,997; 8.2
トゥーズラ県	493,887	348,034; 70.5	33,586; 6.8	64,694; 13.1	47,573; 9.6
ゼーニツァ・ドボイ県	477,868	279,565; 58.5	88,081; 18.4	70,716; 14.8	39,506; 8.3
サラエヴォ県	492,983	250,484; 50.8	34,568; 7.0	133,695; 27.1	74,236; 15.1
中央ボスニア県	340,072	147,623; 43.4	131,712; 38.7	40,187; 11.8	20,550; 6.0
ウナ・サナ県	343,317	248,545; 72.4	9,805; 2.9	71,863; 20.9	13,104; 3.8
リヴノ県(第十県)	115,682	12,041; 10.4	59,553; 51.5	41,255; 35.7	2,833; 2.4
西ヘルツェゴヴィナ県	88,992	1,611; 1.8	86,164; 96.8	231; 0.3	986; 1.1
ボスニア・ボドリニエ県	40,205	27,635; 68.7	80; 0.2	11,122; 27.7	1,368; 3.4
ヘルツェゴヴィナ・ネレトヴァ県	267,590	99,953; 37.4	108,888; 40.7	37,674; 14.1	21,075; 7.9
ボサヴィナ県	59,478	8,102; 13.6	41,925; 70.5	6,685; 11.2	2,766; 4.7

資料: Usporedna Analiza pristupa pravima izbjeglica i raseljenih osoba, Ministarstvo za ljudska prava i izbjeglice BiH, 2005.

表2 県別の民族構成(2013年人口センサス)

	合計	ボシュニャク人: %	クロアチア人: %	セルビア人: %	その他: %
ボスニア連邦全体	2,219,220	1,562,372; 70.4	497,883; 22.4	56,550; 2.5	102,415; 4.6
トゥーズラ県	445,028	392,356; 88.2	23,592; 5.3	7,058; 1.6	22,022; 4.9
ゼーニツァ・ドボイ県	364,433	299,452; 82.2	43,819; 12.0	5,543; 1.5	15,619; 4.3
サラエヴォ県	413,593	346,575; 83.8	17,520; 4.2	13,300; 3.2	36,198; 8.8
中央ボスニア県	254,686	146,652; 57.6	97,629; 38.3	3,043; 1.2	7,362; 2.9
ウナ・サナ県	273,261	246,012; 90.0	5,073; 1.9	8,452; 3.1	13,724; 5.0
リヴノ県(第十県)	84,127	8,037; 9.6	64,604; 76.8	10,905; 13.0	581; 0.7
西ヘルツェゴヴィナ県	94,898	718; 0.8	93,725; 98.8	101; 0.1	354; 0.4
ボスニア・ボドリニエ県	23,734	22,313; 94.0	24; 0.1	885; 3.7	512; 2.2
ヘルツェゴヴィナ・ネレトヴァ県	222,007	92,005; 41.4	118,297; 53.3	6,432; 2.9	5,273; 2.4
ボサヴィナ県	43,453	8,252; 19.0	33,600; 77.3	831; 1.9	770; 1.8

資料: Popis stanovništva, domaćinstava i stanova u Bosni i Hercegovini 2013, Agencija za statistiku Bosne i Hercegovine, 2016.

チア人のいずれもが過半数を占めない県である。言い換えると両民族の人口比率が比較的拮抗している県である。これは中央ボスニア県とヘルツェゴヴィナ・ネレトヴァ県が該当する。

表2は内戦後の県別の境界で1991年センサスの民族構成を集計した結果である。これを表1と比較すると、次のようなことが分かる。すなわち、1991年センサスでムスリム人が多数を占めていた県では2013年センサスでその人口比率が小さくなり、1991年センサスでクロアチア人が多数を占めていた県では2013年センサスでその比率が小さくなっていることである。セルビア人はいずれの県でも人口数が激減している。しかし、中央ボスニア県とヘルツェゴヴィナ・ネレトヴァ県については、過半数を超える民族がないこと、言い換えるとムスリム人ないしボシュニャク人とクロアチア人の人口比率が比較的近い関係にあることは変わっていない。

本稿で焦点を当てる中央ボスニア県はその名の通り、ボスニア・ヘルツェゴヴィナのほぼ中央部に位置する県である。西側にはサラエヴォ県があり、北東部はセルビア人共和

国に隣接する。ボスニアの東西および南北の幹線道路は同県を通過し、隣国へ続いている。

同県の地形の大半は海拔300メートルから1,900メートルの山岳地帯と丘陵地帯で覆われている。総面積の57%は森林であり、34%は農地である。中央ボスニア県の主要な産業は農業(穀物や野菜)、林業(木の切り出し)、製材業、牧畜業(牛と羊、山羊など)である。同県はエネルギー資源や鉱物資源も豊富であり、褐炭、天然ガス、ボーキサイト、鉄鉱石、酸化鉄、形質岩、水銀、銅鉛、亜鉛、石膏岩などを産出する。これらの資源を利用した金属精錬・加工業も同県の重要な産業である。



地図1



地図2 中央ボスニア県の基礎自治体

中央ボスニア県にはヴルバス川を始め多くの河川が流れ、湧き水も豊富である。これらの水資源を利用した漁業・養魚業、観光業、ミネラルウォーターの製造も同県の主要な産業の一つになっている⁵。

中央ボスニア県は12の基礎自治体から構成される。以下ではそれぞれの基礎自治体の居住地区単位の民族構成を見ていきたい。

2-2 各基礎自治体の居住地区単位の民族構成の変化

(1) ブゴイノ (Bugojno)

ブゴイノは交通の要衝であり、ボスニアの3つの主要都市である首都サラエヴォ、モスター、バニャ・ルーカからほぼ等距離の位置にある。平均海拔は570メートル、山岳と丘陵地帯が広がり、町の大半は森林で覆われている。

1991年のブゴイノの人口は46,889人、中央ボスニア県の中では二番目に人口が多い県であった。民族構成はムスリム人が4割強で最も多かったが、クロアチア人も3分の1超、セルビア人も2割弱であり、ブゴイノは三民族が共住する典型的なボスニアの地方都市であった。

表3によると、1991年に78の居住地区があった。このうちムスリム人が人口の多数を占める地区は39、クロアチア人が多数の地区は20、セルビア人が多数の地区は20であった(ムスリム人とセルビア人が同数の地区が1ある)。以下では多数派民族の人口比率が90%未満の地区を「共住地区」と呼ぶことにしたい。これに対して多数派民族の人口比率が90%以上の地区を「一民族に人口構成が純化された地区」という意味で「純化地区」と呼ぶこと

表3 ブゴイノ (Bugojno) 1991

居住地区 (Naselje)	地区計	ムスリム人		クロアチア人		セルビア人		ユーゴスラヴィア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Alibegovići	566	348	61.5	197	34.8	9	1.6	11	1.9	1	0.2
Barbarići	6	0	0.0	0	0.0	6	100.0	0	0.0	0	0.0
Basići	43	42	97.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.3
Bevrnjići	347	114	32.9	204	58.8	29	8.4	0	0.0	0	0.0
Bode	41	0	0.0	0	0.0	40	97.6	0	0.0	1	2.4
Brda	25	0	0.0	0	0.0	25	100.0	0	0.0	0	0.0
Bristovi	417	0	0.0	408	97.8	1	0.2	8	1.9	0	0.0
Brižina	111	0	0.0	0	0.0	110	99.1	0	0.0	1	0.9
Bugojno	22,641	6,878	30.4	6,836	30.2	6,809	30.1	1,449	6.4	669	3.0
Ceribašići	312	187	59.9	0	0.0	107	34.3	0	0.0	18	5.8
Crniče	470	86	18.3	375	79.8	2	0.4	3	0.6	4	0.9
Čardaci	28	0	0.0	0	0.0	28	100.0	0	0.0	0	0.0
Čavići	36	0	0.0	0	0.0	36	100.0	0	0.0	0	0.0
Donji Boganovci	184	0	0.0	184	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Drvetine	292	134	45.9	130	44.5	17	5.8	9	3.1	2	0.7
Garačići	831	580	69.8	221	26.6	24	2.9	1	0.1	5	0.6
Glavice	702	679	96.7	17	2.4	1	0.1	3	0.4	2	0.3
Golo Brdo	316	180	57.0	126	39.9	2	0.6	3	0.9	5	1.6
Gornji Boganovci	111	75	67.6	34	30.6	0	0.0	0	0.0	2	1.8
Goruša	425	84	19.8	339	79.8	0	0.0	1	0.2	1	0.2
Gračanica	1,169	812	69.5	338	28.9	3	0.3	0	0.0	16	1.4
Gredine	48	0	0.0	23	47.9	23	47.9	2	4.2	0	0.0
Grgići	165	0	0.0	164	99.4	0	0.0	0	0.0	1	0.6
Hapstići	202	167	82.7	0	0.0	35	17.3	0	0.0	0	0.0
Harambašići	108	0	0.0	108	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Hum	150	150	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Humac	196	0	0.0	196	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Ivica	86	86	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Jagodići	3	0	0.0	0	0.0	3	100.0	0	0.0	0	0.0
Jazvenik	5	0	0.0	5	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kadirovina	32	0	0.0	0	0.0	32	100.0	0	0.0	0	0.0
Kandija	674	1	0.1	659	97.8	7	1.0	0	0.0	7	1.0
Karadže	1,097	881	80.3	194	17.7	7	0.6	8	0.7	7	0.6
Kopčić	1,163	530	45.6	205	17.6	391	33.6	9	0.8	28	2.4
Kordići	215	151	70.2	63	29.3	0	0.0	0	0.0	1	0.5
Koš	41	0	0.0	40	97.6	1	2.4	0	0.0	0	0.0
Kotezi	221	200	90.5	21	9.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kula	856	480	56.1	346	40.4	1	0.1	6	0.7	23	2.7
Kutlići	4	0	0.0	0	0.0	4	100.0	0	0.0	0	0.0
Lenderovina	259	103	39.8	125	48.3	24	9.3	0	0.0	7	2.7
Lug	385	0	0.0	382	99.2	1	0.3	0	0.0	2	0.5
Ljubnić	560	466	83.2	90	16.1	0	0.0	1	0.2	3	0.5
Maslići	44	0	0.0	0	0.0	44	100.0	0	0.0	0	0.0
Medini	204	0	0.0	158	77.5	46	22.5	0	0.0	0	0.0
Milanovići	100	82	82.0	15	15.0	0	0.0	0	0.0	3	3.0
Mračaj	35	0	0.0	0	0.0	35	100.0	0	0.0	0	0.0
Nuhići	8	8	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Odžak	523	351	67.1	166	31.7	0	0.0	0	0.0	6	1.1
Okolište	4	0	0.0	4	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Pavice	331	323	97.6	5	1.5	0	0.0	1	0.3	2	0.6
Pirići	253	207	81.8	46	18.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Planinica	164	158	96.3	0	0.0	0	0.0	6	3.7	0	0.0
Podripci	262	191	72.9	60	22.9	1	0.4	4	1.5	6	2.3
Porče	726	555	76.4	115	15.8	41	5.6	6	0.8	9	1.2
Potočani	44	0	0.0	0	0.0	44	100.0	0	0.0	0	0.0
Prijaci	192	0	0.0	74	38.5	117	60.9	0	0.0	1	0.5
Rosulje	334	0	0.0	325	97.3	9	2.7	0	0.0	0	0.0
Rovna	708	707	99.9	0	0.0	0	0.0	1	0.1	0	0.0
Sabljari	70	0	0.0	0	0.0	70	100.0	0	0.0	0	0.0
Seferovići	192	143	74.5	45	23.4	0	0.0	4	2.1	0	0.0
Servani	104	68	65.4	0	0.0	36	34.6	0	0.0	0	0.0
Skrte	56	56	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Stojići	81	0	0.0	4	4.9	75	92.6	1	1.2	1	1.2
Stolac	9	0	0.0	0	0.0	9	100.0	0	0.0	0	0.0
Šići	441	4	0.9	419	95.0	2	0.5	1	0.2	15	3.4
Šušljaci	15	0	0.0	0	0.0	15	100.0	0	0.0	0	0.0
Trge	19	0	0.0	0	0.0	19	100.0	0	0.0	0	0.0
Udurlje	747	28	3.7	697	93.3	6	0.8	5	0.7	11	1.5
Vedro Polje	191	0	0.0	9	4.7	173	90.6	0	0.0	9	4.7
Vesela	1,587	1,197	75.4	263	16.6	100	6.3	12	0.8	15	0.9
Vileši	328	307	93.6	0	0.0	17	5.2	2	0.6	2	0.6
Vrbanja	643	394	61.3	241	37.5	3	0.5	3	0.5	2	0.3
Vrpeć	419	240	57.3	173	41.3	0	0.0	0	0.0	6	1.4
Vučipolje	1,000	232	23.2	709	70.9	33	3.3	1	0.1	25	2.5
Zanesovići	473	346	73.2	121	25.6	0	0.0	0	0.0	6	1.3
Zlavast	481	330	68.6	151	31.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Zlokuće	109	109	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Zdravolovići	449	247	55.0	201	44.8	0	0.0	0	0.0	1	0.2
計	46,889	19,697	42.0	16,031	34.2	8,673	18.5	1,561	3.3	927	2.0

資料：Nacionalni sastav stanovništva po naseljenim mjestima, rezultati za Republiku po opštinama i naseljenim mjestima 1991., Statistički bilten 234., Državni zavod za statistiku Republike BiH 1993.

にしたい。そうすると78の居住地区のうち「共住地区」は35であった。これに対し「純化地区」は43であり、その内訳はムスリム人地区12、クロアチア人地区13、セルビア人地区18であった。

1992年4月に内戦が勃発すると当地の民族

間関係は一変した。ブゴイノはセルビア人を主体とするユーゴスラヴィア人民軍の攻撃にさらされた。クロアチア人勢力⁶とボシュニャク人勢力⁷は連携してブゴイノを防衛した。しかし、その後に両者の関係は悪化した⁸。ブゴイノでは1993年7月にクロアチア人勢力とボシュニャク人勢力との間で戦闘が始まった。戦いの結果ではクロアチア人勢力は敗北し、ブゴイノはボシュニャク人勢力が支配する町になった。この間にセルビア人とクロアチア人の住民のほとんどは町を去った。内戦後の基礎自治体の政治ではボシュニャク人政党が主導権を握っている。基礎自治体の首長ではボシュニャク人政党（民主行動党）に所属する政治家の当選が続いている。基礎自治体の議会でも同様であり、2016年の選挙の結果では定数25議席のうち、ボシュニャク人政党14、多民族政党6、クロアチア人政党3、独立系2であった⁹。

表4によると、ブゴイノの居住地区は2013年に78であり、これは1991年と同じ数である。しかし、居住者がゼロの地区は25を数え、実質的な居住地区は53に減少していた。居住者がいる53地区のうちボシュニャク人が多数を占める地区は44であり、クロアチア人が多数を占める地区は9である。セルビア人が多数の地区は皆無になった。

2013年に居住者がゼロになった地区25の内訳は1991年のセルビア人が多数を占めた地区18、クロアチア人が多数を占めた地区6、ムスリム人が多数を占めた地区1である。1991年にセルビア人の比率が90%以上であった「純化地区」ではそのすべてが居住者ゼロになった。さらにセルビア人の「純化地区」以外の居住地区で2013年にセルビア人の居住者が皆無になっていた地区が20ある。クロアチア人

表4 ブゴイノ (Bugojno) 2013

居住地区 (Naselje)	地区計	ボシュニャク人		クロアチア人		セルビア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Alibegovići	438	338	77.2	84	19.2	4	0.9	12	2.7
Barbarići	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Bašići	48	48	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Bevrnjići	173	108	62.4	64	37.0	0	0.0	1	0.6
Bode	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Brda	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Bristovi	117	0	0.0	116	99.1	1	0.9	0.0	0.0
Brižina	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Bugojno	15,555	12,338	79.3	2,425	15.6	325	2.1	467	3.0
Ceribašići	270	267	98.9	0	0.0	0	0.0	3	1.1
Crniče	223	64	28.7	158	70.9	0	0.0	1	0.4
Čardaci	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Čavići	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Donji Boganovci	108	5	4.6	103	95.4	0	0.0	0	0.0
Drvetine	196	159	81.1	37	18.9	0	0.0	0	0.0
Garadžići	644	554	86.0	76	11.8	0	0.0	14	2.2
Glavice	650	647	99.5	0	0.0	0	0.0	3	0.5
Golo Brdo	200	179	89.5	21	10.5	0	0.0	0	0.0
Gornji Boganovci	71	70	98.6	0	0.0	0	0.0	1	1.4
Goruša	107	78	72.9	29	27.1	0	0.0	0	0.0
Gračanica	794	713	89.8	75	9.4	0	0.0	6	0.8
Gredine	13	13	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Grgići	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Hapstići	153	141	92.2	0	0.0	12	7.8	0	0.0
Harambašići	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Hum	48	48	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Humac	54	0	0.0	53	98.1	0	0.0	1	1.9
Ivica	8	8	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Jagodići	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Jazvenik	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kadrovina	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kandija	324	0	0.0	323	99.7	0	0.0	1	0.3
Karadžići	1,194	1,088	91.1	85	7.1	1	0.1	20	1.7
Kopčić	636	553	86.9	58	9.1	19	3.0	6	0.9
Kordići	124	120	96.8	4	3.2	0	0.0	0	0.0
Koš	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kotezi	120	113	94.2	7	5.8	0	0.0	0	0.0
Kula	864	636	73.6	181	20.9	0	0.0	47	5.4
Kutlići	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Lenderovina	86	85	98.8	1	1.2	0	0.0	0	0.0
Lug	267	8	3.0	258	96.6	1	0.4	0	0.0
Ljubnić	386	385	99.7	0	0.0	0	0.0	1	0.3
Maslići	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Medini	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Milanovići	144	136	94.4	7	4.9	0	0.0	1	0.7
Mračaj	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Nubići	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Odžak	317	293	92.4	21	6.6	0	0.0	3	0.9
Okolište	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Pavice	218	213	97.7	4	1.8	0	0.0	1	0.5
Pirići	213	212	99.5	0	0.0	0	0.0	1	0.5
Planinica	47	44	93.6	0	0.0	0	0.0	3	6.4
Podrpići	153	151	98.7	2	1.3	0	0.0	0	0.0
Porjče	488	447	91.6	37	7.6	2	0.4	2	0.4
Potočani	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Prijaci	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Rosulje	143	8	5.6	135	94.4	0	0.0	0	0.0
Rovna	631	627	99.4	2	0.3	0	0.0	2	0.3
Sabljari	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Seferovići	145	145	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Servani	7	7	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Skrte	32	32	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Stojići	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Stolac	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Šići	322	4	1.2	316	98.1	0	0.0	2	0.6
Šušljaci	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Trge	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Udurlje	296	19	6.4	275	92.9	2	0.7	0	0.0
Vedro Polje	198	176	88.9	14	7.1	8	4.0	0	0.0
Vesela	1,264	1,153	91.2	74	5.9	0	0.0	37	2.9
Vilešići	240	240	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Vrbanja	496	371	74.8	120	24.2	0	0.0	5	1.0
Vrpeć	298	269	90.3	28	9.4	0	0.0	1	0.3
Vučipolje	999	564	56.5	422	42.2	1	0.1	12	1.2
Zanesovići	309	292	94.5	14	4.5	0	0.0	3	1.0
Zlavast	242	201	83.1	21	8.7	0	0.0	20	8.3
Zlokuće	15	15	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Zdraloivići	382	265	69.4	117	30.6	0	0.0	0	0.0
計	31,470	24,650	78.3	5,767	18.3	376	1.2	677	2.2

資料：Stanovništvo prema etničkoj ili nacionalnoj pripadnosti i spolu, po naseljenim mjestima, Popis stanovništva u Bosni i Hercegovini 2013, Knjiga2, Agencija za statistiku Bosne i Hercegovine.

についても1991年の「純化地区」で2013年に居住者がゼロになった地区が6、「純化地区」以外の地区で2013年にクロアチア人の居住者が皆無になった地区が11ある。多数派民族の人口比率が90%未満の地区、つまり「共住地区」は16であり、1991年の35に比べて半数以下

になった。「純化地区」は37であり、その内訳はボシュニャク人地区29、クロアチア人地区8である。

以上を見る限り、内戦中にブゴイノを去ったセルビア人およびクロアチア人住民の大半は元の居住地に帰還していない。とくに2013年のセルビア人の人口は1991年の人口に比べて96%減少(8,297人減)し、帰還者がほとんどないことが分かる。町に残留する少数のセルビア人の大半は中心部の居住地区(Bugojno)に集中している。クロアチア人の人口も1991年に比べ3分の1に減少した。2013年のブゴイノの人口は1991年の人口に比べて3分の2の水準に減少したが、ボシュニャク人の人口は1991年のムスリム人の人口に比べて5,000人近く(25.1%)増加した。とく中心部の居住地区(Bugojno)では2013年のボシュニャク人の人口は1991年のムスリム人の人口の2倍以上に増加した。内戦中に町を去ったセルビア人とクロアチア人の大半が帰還しない一方で外部の地域からボシュニャク人が流入し、ブゴイノの民族構成はボシュニャク人への純化が著しく進んでいる。

(2) ブーソヴァチャ (Busovača)

ブーソヴァチャは中央ボスニア県の東部に位置する小規模の基礎自治体である。町の面積の8割近くは山岳地帯ないし丘陵地帯であり、大半は森林地帯で覆われている。1991年の人口は18,879人、民族構成ではムスリム人(44.8%)とクロアチア人(48.2%)の人口比率が拮抗する町であった。

表5によると、ブーソヴァチャの居住地区は1991年に47であった。このうちムスリム人が多数を占める地区が23、クロアチア人が多数の地区が22、セルビア人が多数の地区が

表5 ブーソヴァチャ (Busovača) 1991

居住地区 (Naselje)	地区計	ムスリム人		クロアチア人		セルビア人		ユーゴスラヴィヤ人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Bare	337	9	2.7	324	96.1	1	0.3	1	0.3	2	0.6
Bukovci	416	312	75.0	103	24.8	0	0.0	0	0.0	1	0.2
Buselji	822	168	20.4	636	77.4	4	0.5	11	1.3	3	0.4
Busovača	3,899	1,486	38.1	1,760	45.1	153	3.9	376	9.6	124	3.2
Carica	456	72	15.8	367	80.5	3	0.7	14	3.1	0	0.0
Dobraljevo	465	463	99.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.4
Dolac	104	104	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Donja Rovna	320	31	9.7	281	87.8	4	1.3	1	0.3	3	0.9
Gornja Rovna	294	285	96.9	8	2.7	1	0.3	0	0.0	0	0.0
Grablje	183	127	69.4	8	4.4	48	26.2	0	0.0	0	0.0
Granice	174	8	4.6	136	78.2	27	15.5	1	0.6	2	1.1
Gusti Grab	347	56	16.1	285	82.1	0	0.0	4	1.2	2	0.6
Hozanovići	359	356	99.2	0	0.0	0	0.0	3	0.8	0	0.0
Hrasno	336	0	0.0	319	94.9	1	0.3	14	4.2	2	0.6
Javor	14	0	0.0	13	92.9	0	0.0	1	7.1	0	0.0
Jazvine	383	0	0.0	375	97.9	0	0.0	8	2.1	0	0.0
Jelinak	560	265	47.3	292	52.1	0	0.0	0	0.0	3	0.5
Kaćuni	1,193	963	80.7	207	17.4	9	0.8	3	0.3	11	0.9
Kaonik	472	90	19.1	320	67.8	43	9.1	16	3.4	3	0.6
Katići	125	29	23.2	0	0.0	94	75.2	0	0.0	2	1.6
Kovačevac	103	102	99.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Krčevine	410	0	0.0	409	99.8	0	0.0	0	0.0	1	0.2
Krvavići	48	44	91.7	4	8.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kula	396	80	20.2	306	77.3	0	0.0	9	2.3	1	0.3
Kupres	234	0	0.0	213	91.0	1	0.4	7	3.0	13	5.6
Lončari	314	249	79.3	44	14.0	20	6.4	1	0.3	0	0.0
Mehurići	153	148	96.7	0	0.0	0	0.0	4	2.6	1	0.7
Merdani	393	383	97.5	0	0.0	3	0.8	5	1.3	2	0.5
Mihaljevići	288	287	99.7	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0
Milavice	191	105	55.0	81	42.4	0	0.0	0	0.0	5	2.6
Nezirovići	193	58	30.1	131	67.9	1	0.5	0	0.0	3	1.6
Očehnići	33	33	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Oseliste	240	0	0.0	237	98.8	1	0.4	1	0.4	1	0.4
Podbare	124	124	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Podjele	229	8	3.5	72	31.4	145	63.3	3	1.3	1	0.4
Podstijena	270	270	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Polje	729	0	0.0	709	97.3	5	0.7	8	1.1	7	1.0
Proseje	40	14	35.0	26	65.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Putiš	648	424	65.4	182	28.1	36	5.6	4	0.6	2	0.3
Ravan	486	22	4.5	456	93.8	2	0.4	2	0.4	4	0.8
Skradno	699	189	27.0	479	68.5	21	3.0	10	1.4	0	0.0
Solakovići	555	264	47.6	290	52.3	0	0.0	1	0.2	0	0.0
Strane	303	300	99.0	1	0.3	0	0.0	1	0.3	1	0.3
Stubica	29	29	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Šudine	184	184	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Turići	224	206	92.0	18	8.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Zarače	104	104	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	18,879	8,451	44.8	9,093	48.2	623	3.3	510	2.7	202	1.1

資料:表3と同じ。

2であった。47の居住地区のうち多数派の民族の比率が90%未満である「共生地区」は21であった。他方で多数派の民族の比率が90%以上の居住地区、つまり一民族の「純化地区」26の内訳はムスリム人地区17、クロアチア人地区9であった。

1992年4月にボスニア内戦が始まった当初、この町でもクロアチア人勢力とボシュニャク人勢力は連携して町の防衛に当たった。しかし、1993年3月に両勢力の間で武力衝突が起こった。町の中心部を含む西半分の地域にクロアチア人勢力が立てこもり、周辺部からボシュニャク人勢力が攻撃する状況が続いた。1994年3月にアメリカの仲介により和平協定が結ばれ、ボスニアのクロアチア人勢力とムスリム人勢力の戦闘は停止した。クロアチア人勢力は最後まで支配地域を守り抜いた。ブー

ソヴァチャにおける両勢力の戦いは引き分けに終わった¹⁰。

町の政治ではボシュニャク人政党とクロアチア人政党の拮抗した勢力関係が続いている。2016年の基礎自治体の首長選挙ではボシュニャク人政党（民主行動党）の首長が再選されたが、クロアチア人政党（クロアチア民主同盟）の候補者との得票差は小さかった。同時に実施された基礎自治体の議会選挙では定数25議席のうち、ボシュニャク人政党11、クロアチア人政党11、多民族政党3であった¹¹。

表6によると、ブーソヴァチャの居住地区数は2013年に47であり、これは1991年と同じ数である。ただし、居住者がゼロの地区が1ある。これは居住者数が元々少なかった（1991年に14人）クロアチア人の居住地区であった。残りの46の居住地区のうち、ボシュニャク人

が多数の地区は26、クロアチア人が多数の地区は20である。セルビア人が多数を占める地区は皆無になった。46の居住地区のうち、「居住地区」は16であり、これは1991年の21に比べて若干減少した。多数派の民族が90%以上の地区、つまり一民族の「純化地区」は30であり、その内訳はボシュニャク人地区21、クロアチア人地区9である。

ブーソヴァチャの民族構成は内戦前と比べてセルビア人が減少した点で他の基礎自治体と共通している。しかし、ムスリム人ないしボシュニャク人とクロアチア人の人口および人口比率には内戦の前後で大差がない。これは居住地区単位で見てもほぼ同様である。居住地区数ではボシュニャク人の「純化地区」は全居住地区の44.7%と大きな割合を占めている。しかし、内戦中にクロアチア人勢力が支配下に置き、町の人口の2割強を占める中心部の居住地区（Busovača）ではクロアチア人の人口が増えている。2013年にはクロアチア人の人口比率が3分の2に近い。逆に中心部の居住地区ではボシュニャク人の人口は1991年のムスリム人の人口に比べて2割強ほど減っている。ブーソヴァチャではボシュニャク人は周辺部の居住地区に集中し、クロアチア人は中心部の居住地区に固まって居住する傾向を見せながら、全体的には内戦前の1991年の民族構成が2013年に継承されている。

表6 ブーソヴァチャ (Busovača) 2013

居住地区 (Naselje)	地区計	ボシュニャク人		クロアチア人		セルビア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Bare	383	16	4.2	360	94.0	4	1.0	3	0.8
Bukovci	355	303	85.4	47	13.2	1	0.3	4	1.1
Buselji	950	253	26.6	691	72.7	4	0.4	2	0.2
Busovača	3,894	1,160	29.8	2,558	65.7	113	2.9	63	1.6
Carica	623	80	12.8	530	85.1	5	0.8	8	1.3
Dobraljevo	449	447	99.6	0	0.0	0	0.0	2	0.4
Dolac	108	108	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Donja Rovna	239	35	14.6	200	83.7	4	1.7	0	0.0
Gornja Rovna	305	304	99.7	0	0.0	0	0.0	1	0.3
Grablje	158	158	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Granice	126	9	7.1	103	81.7	14	11.1	0	0.0
Gusti Grab	270	131	48.5	138	51.1	0	0.0	1	0.4
Hozanovići	351	349	99.4	0	0.0	0	0.0	2	0.6
Hrasno	348	4	1.1	330	94.8	12	3.4	2	0.6
Javor	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Jazvine	458	0	0.0	456	99.6	1	0.2	1	0.2
Jelinak	186	140	75.3	44	23.7	0	0.0	2	1.1
Kačuni	1,562	1,454	93.1	103	6.6	3	0.2	2	0.1
Kaonik	380	89	23.4	272	71.6	8	2.1	11	2.9
Katići	134	133	99.3	0	0.0	0	0.0	1	0.7
Kovačevac	86	82	95.3	3	3.5	0	0.0	1	1.2
Krčevine	379	0	0.0	377	99.5	0	0.0	2	0.5
Krvavići	96	95	99.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0
Kula	336	64	19.0	263	78.3	2	0.6	7	2.1
Kupres	230	0	0.0	229	99.6	1	0.4	0	0.0
Lončari	371	334	90.0	34	9.2	1	0.3	2	0.5
Mehurići	65	65	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Merdani	271	269	99.3	0	0.0	0	0.0	2	0.7
Mihaljevići	356	355	99.7	0	0.0	1	0.3	0	0.0
Milavice	105	96	91.4	7	6.7	0	0.0	2	1.9
Nezirovići	135	111	82.2	18	13.3	0	0.0	6	4.4
Ožehnići	5	0	0.0	5	100.0	0	0.0	0	0.0
Oselište	107	25	23.4	80	74.8	0	0.0	2	1.9
Podbare	136	136	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Podjele	81	4	4.9	56	69.1	19	23.5	2	2.5
Podstijena	293	283	96.6	0	0.0	0	0.0	10	3.4
Polje	750	0	0.0	744	99.2	6	0.8	0	0.0
Prosje	41	0	0.0	41	100.0	0	0.0	0	0.0
Putiš	498	418	83.9	78	15.7	2	0.4	0	0.0
Ravan	442	10	2.3	432	97.7	0	0.0	0	0.0
Skrađno	609	152	25.0	447	73.4	3	0.5	7	1.1
Solakovići	448	227	50.7	220	49.1	1	0.2	0	0.0
Strane	267	264	98.9	2	0.7	0	0.0	1	0.4
Stubica	38	38	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Šudine	143	143	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Turići	230	225	97.8	5	2.2	0	0.0	0	0.0
Zaraće	113	112	99.1	0	0.0	0	0.0	1	0.9
計	17,910	8,681	48.5	8,873	49.5	205	1.1	151	0.8

資料：表4と同じ。

(3) ドブレティチ (Dobretići)

ドブレティチ (Dobretići) は中央ボスニア県の北部にあり、セルビア人共和国に隣接する。2013年の人口は1,629人、中央ボスニア県の中では最も人口が少ない基礎自治体である。内戦後に新しく創設された基礎自治体である。内戦前には同地のすべての居住地区は

スケンデル・ヴァクーフ (Skender Vakuf) という名の基礎自治体に所属していた¹²。表7は内戦後の境界で集計した1991年センサスの居住地区単位の民族構成である。一見して分かるように内戦前からすべての地区がクロアチア人の人口比率が90%以上の「純化地区」であった。セルビア人共和国とボスニア連邦の境界線を画定する交渉の中でセルビア人共和国に属した元の基礎自治体からクロアチア人の居住地区を分離し、ボスニア連邦に帰属する形で創設されたのがドブレティチなのである。

表8を見ると、2013年にドブレティチではクロアチア人の人口比率がほぼ100%になった。どの居住地区もクロアチア人の「純化地区」である。ただし、2013年の基礎自治体の人口は1991年に比べて3分の1に減少した。居住地区単位で見ても、18ある居住地区のすべてでクロアチア人の人口数は大きく減少した。

表7 ドブレティチ (Dobretići) 1991 (内戦後の境界での集計結果)

居住地区 (Naselje)	地区計	ムスリム人		クロアチア人		セルビア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Brnjici	296	0	0.0	284	95.9	1	0.3	11	3.7
Bunar	386	0	0.0	384	99.5	0	0.0	2	0.5
Davidovići	185	0	0.0	185	100.0	0	0.0	0	0.0
Dobratići	336	3	0.9	315	93.8	3	0.9	15	4.5
Donji Orašac	89	0	0.0	88	98.9	0	0.0	1	1.1
Gornji Orašac	175	0	0.0	174	99.4	0	0.0	1	0.6
Kričići - Jejići	391	0	0.0	383	98.0	0	0.0	8	2.0
Melina	490	0	0.0	490	100.0	0	0.0	0	0.0
Mijatovići	250	0	0.0	244	97.6	1	0.4	5	2.0
Milaševci	278	0	0.0	278	100.0	0	0.0	0	0.0
Pavlovići	141	0	0.0	140	99.3	0	0.0	1	0.7
Prisika	160	0	0.0	160	100.0	0	0.0	0	0.0
Šlipčevići	110	0	0.0	108	98.2	0	0.0	2	1.8
Vitovlje Malo	203	0	0.0	203	100.0	0	0.0	0	0.0
Vukovići	405	0	0.0	400	98.8	1	0.2	4	1.0
Zapeće	250	0	0.0	250	100.0	0	0.0	0	0.0
Zasavica	270	0	0.0	260	96.3	0	0.0	10	3.7
Zubovići	375	0	0.0	374	99.7	0	0.0	1	0.3
計	4,790	3	0.1	4,720	98.5	6	0.1	61	1.3

資料：表3と同じ。

表8 ドブレティチ (Dobretići) 2013

居住地区 (Naselje)	地区計	ボシュニャク人		クロアチア人		セルビア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Brnjici	43	0.0	0	43	100.0	0	0.0	0	0.0
Bunar	56	0.0	0	55	98.2	0	0.0	1	1.8
Davidovići	50	0.0	0	50	100.0	0	0.0	0	0.0
Dobretići	228	0.0	0	228	100.0	0	0.0	0	0.0
Donji Orašac	21	0.0	0	21	100.0	0	0.0	0	0.0
Gornji Orašac	45	0.0	0	45	100.0	0	0.0	0	0.0
Kričići - Jejići	37	0.0	0	37	100.0	0	0.0	0	0.0
Melina	196	0.0	0	196	100.0	0	0.0	0	0.0
Mijatovići	31	0.0	0	31	100.0	0	0.0	0	0.0
Milaševci	127	0.0	0	126	99.2	0	0.0	1	0.8
Pavlovići	89	0.0	0	89	100.0	0	0.0	0	0.0
Prisika	19	0.0	0	19	100.0	0	0.0	0	0.0
Šlipčevići	13	0.0	0	13	100.0	0	0.0	0	0.0
Vitovlje Malo	163	0.0	0	162	99.4	1	0.6	0	0.0
Vukovići	64	0.0	0	64	100.0	0	0.0	0	0.0
Zapeće	48	0.0	0	48	100.0	0	0.0	0	0.0
Zasavica	140	0.0	0	140	100.0	0	0.0	0	0.0
Zubovići	259	0.0	0	259	100.0	0	0.0	0	0.0
計	1,629	0.0	0	1,626	99.8	1	0.1	2	0.1

資料：表4と同じ。

内戦中にスケンデル・ヴァクーフはセルビア人勢力の支配下であり、クロアチア人地区の住民のすべてがこの地域を追われた。しかし、内戦後に元の居住地に帰還した住民は非常に少なかったことが分かる。

(4) ドーニィ・ヴァクーフ (Donji Vakuf)

ドーニィ・ヴァクーフは中央ボスニア県西部にある基礎自治体である。町の面積の7割以上が山岳地帯と丘陵地帯で占められ、またその大半は森林で覆われている。石膏岩の切り出しと石膏の製造、木材の切り出しと製材加工、農業と牧畜業が主要な産業である¹³。

1991年の人口は24,544人、民族構成ではムスリム人が人口の過半数(55.0%)を占めていたが、セルビア人も4割近い比率を占める町であった。クロアチア人は比率が2.8%と極めて小さかった。表9によると、ドーニィ・ヴァクーフの1991年の居住地区は68であった。このうちムスリム人の人口が多数を占める地区が25、クロアチア人が多数の地区が3、セルビア人が多数の地区が40であった。68の居住地区のうち、多数派の民族の比率が90%未満である「共住地区」は20であった。多数派の民族の比率が90%以上の「純化地区」は48であり、その内訳はムスリム人地区15、クロアチア人地区1、セルビア人地区が32であった。セルビア人は周辺部に住み、多数派の居住地区数が非常に多かった。

内戦中にドーニィ・ヴァクーフはセルビア人勢力の支配下であり、非セルビア系の住民の大半は町を追われた。とくに人口の多数を占めていたボシュニャク人住民の大半は南隣のブゴイノに避難した。しかし、内戦末期の1995年9月にクロアチア人勢力の反転攻勢によってセルビア人勢力は中央ボスニアから北

ロになった 20 地区のうち 17 は 1991 年のセルビア人の居住地区であり、3 地区がムスリム人地区である。居住者がいる 48 地区のうちでは、ボシュニャク人の人口が多数を占める地区が 47、クロアチア人が多数を占める地区が 1（ただし居住者は 10 人）である。居住者のいる 48 地区のうち、多数派の民族の比率が 90%未満の「共住地区」は 8 地区と、1991 年に比べて半数以下になった。他方、多数派の民族の比率が 90%以上の「純化地区」は 40 であり、その内訳はボシュニャク人地区が 39、クロアチア人地区が 1 であった。内戦中に町を追われたムスリム人（ボシュニャク人）の住民はほぼすべてが帰還したのに対して、クロアチア人とセルビア人の住民のほとんどは帰還しなかったと見られる。その結果、2013 年のドーニィ・ヴァークーフではクロアチア人とセルビア人の住民がほぼ姿を消し、ボシュニャク人一色の町になっている。

(5) フォイニツァ (Fojnica)

フォイニツァは中央ボスニア県南部の基礎自治体である。町の面積の大半は山岳地帯と丘陵地帯で占められる。しかし台地が 4 割程度を占め、牧草地や畑が多い。森林の木の切り出しと製材、繊維製品製造、印刷業、農業、牧畜業が主要な産業である¹⁵。

1991 年の人口は 16,296 人、民族構成はムスリム人が半数近く（49.2%）であり、クロアチア人が 4 割を占める町であった。セルビア人は 1.0%であり、元々非常に少なかった。当時この町ではユーゴスラヴィア人を名乗る者が比較的多く、1 割近かった。表 11 によると、フォイニツァの 1991 年の居住区は 55 であった。このうちムスリム人の人口が多数の地区が 33、クロアチア人が多数の地区が 23、その他民族

表 11 フォイニツァ (Fojnica) 1991

居住地区 (Naselje)	地区計	ムスリム人		クロアチア人		セルビア人		ユーゴスラヴィア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Bakovići	989	10	1.0	427	43.2	2	0.2	10	1.0	540	54.6
Bakovička Citonja	80	3	3.8	77	96.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Banja	222	74	33.3	144	64.9	0	0.0	1	0.5	3	1.4
Bistrica	155	0	0.0	152	98.1	0	0.0	3	1.9	0	0.0
Botun	185	184	99.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.5
Božići	118	80	67.8	38	32.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Carev Do	11	0	0.0	11	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Cemernica	176	173	98.3	0	0.0	0	0.0	2	1.1	1	0.6
Djedov Do	116	38	32.8	75	64.7	0	0.0	2	1.7	1	0.9
Dragačići	105	105	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Dusina	771	486	63.0	284	36.8	0	0.0	0	0.0	1	0.1
Fojnica	4,225	2,095	49.6	1,563	37.0	130	3.1	297	7.0	140	3.3
Gojevići	615	6	1.0	586	95.3	9	1.5	0	0.0	14	2.3
Grabovik	126	126	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Gradina	182	20	11.0	159	87.4	0	0.0	3	1.6	0	0.0
Khsura	78	77	98.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.3
Kozica	52	51	98.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.9
Kujušići	67	67	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Lopar	10	0	0.0	10	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Lučice	288	124	43.1	155	53.8	1	0.3	7	2.4	1	0.3
Luzine	419	109	26.0	310	74.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Majdan	12	12	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Marinići	48	48	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Merdžanići	230	204	88.7	25	10.9	0	0.0	0	0.0	1	0.4
Mujakovići	55	0	0.0	55	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Nadbare	468	229	48.9	232	49.6	0	0.0	6	1.3	1	0.2
Obojak	208	203	97.6	5	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Oglavak	145	77	53.1	61	42.1	0	0.0	1	0.7	6	4.1
Ormanov Potok	153	131	85.6	21	13.7	0	0.0	0	0.0	1	0.7
Ostruška Citonja	26	0	0.0	26	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Otiškoće	330	31	9.4	292	88.5	0	0.0	0	0.0	7	2.1
Paljike	26	0	0.0	26	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Pločari	67	67	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Pločari Polje	400	385	96.3	11	2.8	3	0.8	0	0.0	1	0.3
Podcintonja	142	0	0.0	128	90.1	1	0.7	6	4.2	7	4.9
Podgora	106	0	0.0	95	89.6	0	0.0	7	6.6	4	3.8
Polje Ostružnica	962	676	70.3	274	28.5	5	0.5	5	0.5	2	0.2
Polje Ščitovo	282	51	18.1	218	77.3	0	0.0	13	4.6	0	0.0
Ponjušina	71	0	0.0	71	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Porča	22	12	54.5	10	45.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Ragale	539	429	79.6	93	17.3	0	0.0	16	3.0	1	0.2
Rajetići	73	0	0.0	73	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Rizvići	204	203	99.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.5
Selakovići	34	0	0.0	33	97.1	0	0.0	0	0.0	1	2.9
Selište	19	0	0.0	18	94.7	1	5.3	0	0.0	0	0.0
Sitišće	62	11	17.7	50	80.6	0	0.0	0	0.0	1	1.6
Smajlovići	171	162	94.7	0	0.0	0	0.0	4	2.3	5	2.9
Šavnik	978	25	2.6	605	61.9	4	0.4	16	1.6	328	33.5
Tješilo	335	109	32.5	210	62.7	1	0.3	6	1.8	9	2.7
Tovarište	126	126	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Turkovići	434	432	99.5	0	0.0	0	0.0	1	0.2	1	0.2
Vladići	37	37	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Voljevac	195	194	99.5	0	0.0	0	0.0	1	0.5	0	0.0
Vukeljići	86	84	97.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.3
Zivčići	260	258	99.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.8
計	16,296	8,024	49.2	6,623	40.6	157	1.0	407	2.5	1,085	6.7

資料：表 3 と同じ。

1 であった。55 の居住区のうち、多数派の民族の比率が 90%未満である「共住地区」は 22 であった。多数派の民族の比率が 90%以上である「純化地区」は 33 であり、その内訳はムスリム人地区 23、クロアチア人地区 10 であった。

内戦中にフォイニツァの大半の地域はボシュニャク人勢力の支配下にあり、クロアチア人とセルビア人の住民は居住地を追われた。内戦後も基礎自治体の政治はボシュニャク人政党（民主行動党）が支配し、基礎自治体の首長のポストを保持している。2016 年の基礎自治体の議会選挙の結果では、定数 21 議席のうちボシュニャク人政党 12、クロアチア人政

党 6、多民族政党 3 であった¹⁶。

表 12 によると、2013 年の人口は 1991 年に比べて 3,940 人 (24.2%) 減少した。1991 年のムスリム人の人口に比したボシュニャク人の減少は 450 人 (5.6%) と比較的小さい。これに対し、クロアチア人の減少は 2,959 人 (44.7%) と非常に大きい。フォイニツァの 2013 年の居住区は 55 であるが、このうち居住者数ゼロが 4 地区、9 人以下が 8 地区である。居住者がいなくなった地区はすべてかつてのクロアチア人地区である。居住者がいる 51 地区のうち、多数派の民族の比率が 90% 未満である「共住地区」は 22 から 15 に減少した。多数派の民族の比率が 90% 以上の「純化地区」

は 36 であり、その内訳はボシュニャク人地区 25、クロアチア人地区 11 である。内戦中に町を去ったセルビア人住民の大半は帰還せず、クロアチア人住民も帰還しない者が多かった。クロアチア人の人口比率はなお 3 割を占めるが、ボシュニャク人の比率は 6 割を超え、フォイニツァは内戦後にボシュニャク人の町としての性格が鮮明になった。

(6) ゴールニィ・ヴァクーフ＝ウスコプリェ (Gornji Vakuf-Uskoplje)

ゴールニィ・ヴァクーフ・ウスコプリェは中央ボスニア県南部の基礎自治体であり、フォイニツァの西隣に位置する。この町も面積の大半は山岳地帯と丘陵地帯で占められる。鉱物資源 (褐炭、石英、石膏岩、花崗岩) の採掘、森林の木切り出しと製材、繊維製品製造、農業 (穀物と野菜の生産)、牧畜業が主要な産業である¹⁷。

内戦前にこの町はゴールニィ・ヴァクーフと呼ばれていた。内戦中に町は二分された。町の北部と中部のボシュニャク人勢力の支配地はゴールニィ・ヴァクーフと呼ばれ、南部のクロアチア人勢力の支配地はウスコプリェと呼ばれた。内戦終結後も町の分断は続いた。2001 年に国際社会を代表するボスニア・ヘルツェゴヴィナ上級代表の決定により、基礎自治体の公式名称はゴールニィ・ヴァクーフ・ウスコプリェになった。上級代表が町の公式名称にウスコプリェの名を付け加えたのはクロアチア人とボシュニャク人の融和を図り、町の統合を促進するためである。

表 13 によると、1991 年の人口は 25,181 人、民族構成はムスリム人が過半数 (55.8%) を占めていたが、クロアチア人も 4 割を超える (42.5%) 人口比率であった。町の居住地区は

表 12 フォイニツァ (Fojnica) 2013

居住地区 (Naselje)	地区計	ボシュニャク人		クロアチア人		セルビア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Bakovići	749	3	0.4	475	63.4	3	0.4	268	35.8
Bakovička Citonja	38	0	0.0	38	100.0	0	0.0	0	0.0
Banja	34	1	2.9	33	97.1	0	0.0	0	0.0
Bistrica	16	0	0.0	15	93.8	1	6.3	0	0.0
Botun	106	106	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Božići	13	9	69.2	4	30.8	0	0.0	0	0.0
Carev Do	1	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0
Čemernica	161	157	97.5	0	0.0	0	0.0	4	2.5
Djedov Do	28	6	21.4	21	75.0	0	0.0	1	3.6
Dragačići	11	11	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Dusina	525	440	83.8	84	16.0	0	0.0	1	0.2
Fojnica	3,570	2,417	67.7	935	26.2	33	0.9	185	5.2
Gojevići	516	17	3.3	489	94.8	2	0.4	8	1.6
Grabovik	64	63	98.4	0	0.0	0	0.0	1	1.6
Gradina	24	13	54.2	11	45.8	0	0.0	0	0.0
Klisura	2	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kozica	12	12	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kujušići	62	62	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Lopar	122	0	0.0	119	97.5	0	0.0	3	2.5
Lučice	129	97	75.2	31	24.0	1	0.8	0	0.0
Luzine	194	82	42.3	111	57.2	0	0.0	1	0.5
Majdan	2	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Marinići	62	62	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Merđanići	133	132	99.2	0	0.0	0	0.0	1	0.8
Mujakovići	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Nadbare	347	237	68.3	109	31.4	0	0.0	1	0.3
Obojak	129	127	98.4	0	0.0	0	0.0	2	1.6
Oglavak	89	82	92.1	3	3.4	0	0.0	4	4.5
Ormanov Potok	155	145	93.5	9	5.8	0	0.0	1	0.6
Ostruška Citonja	2	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Otiškoše	165	3	1.8	162	98.2	0	0.0	0	0.0
Paljike	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Pločari	41	41	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Pločari Polje	370	348	94.1	9	2.4	0	0.0	13	3.5
Podcitonja	113	10	8.8	102	90.3	1	0.9	0	0.0
Podgora	20	0	0.0	20	100.0	0	0.0	0	0.0
Polje Ostružnica	952	805	84.6	130	13.7	3	0.3	14	1.5
Polje Šitovo	257	191	74.3	56	21.8	0	0.0	10	3.9
Ponjušina	31	0	0.0	31	100.0	0	0.0	0	0.0
Poraće	14	8	57.1	5	35.7	0	0.0	1	7.1
Ragale	332	315	94.9	16	4.8	0	0.0	1	0.3
Rajetići	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Rizvići	84	83	98.8	0	0.0	0	0.0	1	1.2
Selakovići	49	0	0.0	49	100.0	0	0.0	0	0.0
Selište	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Sitišće	57	12	21.1	45	78.9	0	0.0	0	0.0
Smajlovići	105	105	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Šavnik	1,021	29	2.8	491	48.1	2	0.2	499	48.9
Tješilo	444	367	82.7	55	12.4	2	0.5	20	4.5
Tovarište	274	264	96.4	5	1.8	0	0.0	5	1.8
Turkovići	357	351	98.3	0	0.0	0	0.0	6	1.7
Vladići	6	6	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Voljevac	180	180	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Vukeljići	40	40	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Živčići	148	147	99.3	0	0.0	0	0.0	1	0.7
計	12,356	7,592	61.4	3,664	29.7	48	0.4	1,052	8.5

資料: 表 4 と同じ。

Vakuf-Uskoplje) ではクロアチア人の人口は大きく増え、人口比率ではほぼ 50%となった。逆にボシュニャク人の数は 1991 年のムスリム人の人口に比べて大きく減り (987 人)、人口比率では 50%を下回った (47.3%)。

2013 年センサスの居住地区は 1991 年に比べて 1 増えて 52 になっている。これは 2011 年にトゥルノヴァチャ (Trnovača) という地区がポドグラージェ (Podgrađe) という地区から分かれて独立の居住地区となったためである。しかし、居住者ゼロの地区は 6 に増えた。住民がいる 46 の居住地区のうち、ボシュニャク人の人口が多数を占める地区は 29、クロアチア人が多数の地区は 17 であった。住民がいる 46 の居住地区のうち、「共住地区」は 11 に減少した。「純化地区」は 35 であり、これは 1991 年と同数である。その内訳はボシュニャク人地区 22、クロアチア人地区 13 であった。周辺部のクロアチア人地区はどの地区も住民数の減少が著しい。

1991 年人口センサスと 2013 年人口センサスを比較して注目されることは、1991 年に居住していたクロアチア人が 2013 年には皆無になった地区が 10 あることである。このうち 5 地区は 1991 年にクロアチア人の人口比率が 100%であった地区である。これらの 5 地区はすべて 2013 年に居住者が皆無になっている。つまり、クロアチア人住民が去った後に新たな住民の流入がなく、無人地区となった。ボシュニャク人に関しては 1991 年にムスリム人が居住していた地区で 2013 年にボシュニャク人の居住者が皆無になった地区は 2 であり、このうち 1 つはムスリム人の人口比率が 100%であった。これらの無人地区は、内戦中にボシュニャク人勢力が支配した地域からはクロアチア人が追い出され、クロアチア人勢力が

支配した地域からはムスリム人 (ボシュニャク人) が追い出され、内戦後もそれぞれの住民が元の居住地に帰還しなかった結果である。しかし、ボシュニャク人が支配した地域にはクロアチア人の居住地区が多く含まれ、クロアチア人勢力が支配した地域にはムスリム人の居住地区は少なかった。そのため内戦後に帰還しなかった住民はクロアチア人の側に多かった。

(7) ヤイツェ (Jajce)

ヤイツェは中央ボスニア県北部の基礎自治体である。町には南北の中核都市 (モスタールとバニャ・ルーカ) を結ぶ幹線道路が走り、交通の要衝である。町の面積の大半は丘陵地帯であり、54%が森林で覆われている。町の西部から流れるプリヴァ川は途中で大きな湖 (プリヴァ湖) を作り、ヤイツェの中心部でボスニアを代表する河川であるヴルバス川に合流する。林業 (木の切り出しと製材業)、鉱物資源や土石の採掘 (ボーキサイト、陶土、石膏岩など)、農業、牧畜業、水力発電 (二つの水力発電所がある)、観光業が主要な産業である。

1991 年のヤイツェの人口は 44,108 人、現在の中央ボスニア県に属する基礎自治体の中では三番目に人口が多い基礎自治体であった。1991 年の民族構成はムスリム人 38.6%、クロアチア人 35.1%、セルビア人 19.2%であり、この町も主要三民族が共住する典型的な多民族地域であった。

表 15 によると、1991 年の居住地区は 62 であった。このうち、ムスリム人が人口の多数を占める地区は 24、クロアチア人が多数の地区は 21、セルビア人が多数の地区が 16 であった。62 の居住地区のうち、多数派の民族の比

表 15 ヤイツェ (Jajce) 1991

居住地区 (Naselje)	地区計	ボシュニャク人		クロアチア人		セルビア人		ユーゴスラヴィア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Bare	225	0	0.0	223	99.1	0	0.0	2	0.9	0	0.0
Barevo	1,616	517	32.0	927	57.4	157	9.7	5	0.3	10	0.6
Bavar	149	88	59.1	0	0.0	61	40.9	0	0.0	0	0.0
Biokovina	512	418	81.6	0	0.0	91	17.8	1	0.2	2	0.4
Bistrica	1,236	279	22.6	946	76.5	0	0.0	1	0.1	10	0.8
Borci	227	0	0.0	59	26.0	168	74.0	0	0.0	0	0.0
Božikovac	4	0	0.0	0	0.0	4	100.0	0	0.0	0	0.0
Bravnice	868	111	12.8	4	0.5	741	85.4	12	1.4	0	0.0
Brvanci	87	0	0.0	0	0.0	87	100.0	0	0.0	0	0.0
Bučići	457	457	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Bulići	1,400	415	29.6	953	68.1	14	1.0	8	0.6	10	0.7
Carevo Polje	1,875	304	16.2	1,512	80.6	7	0.4	36	1.9	16	0.9
Cvitović	310	151	48.7	159	51.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Čerkazovići	220	131	59.5	0	0.0	83	37.7	0	0.0	6	2.7
Čusine	327	0	0.0	2	0.6	319	97.6	4	1.2	2	0.6
Divićani	1,257	917	73.0	252	20.0	4	0.3	16	1.3	68	5.4
Dogani	187	185	98.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.1
Donji Bešpelj	834	363	43.5	465	55.8	0	0.0	4	0.5	2	0.2
Doribaba	651	165	25.3	474	72.8	0	0.0	5	0.8	7	1.1
Drenov Do	145	0	0.0	0	0.0	144	99.3	1	0.7	0	0.0
Dubrave	84	0	0.0	0	0.0	84	100.0	0	0.0	0	0.0
Dumezlije	92	52	56.5	1	1.1	39	42.4	0	0.0	0	0.0
Gornji Bešpelj	783	247	31.5	528	67.4	0	0.0	4	0.5	4	0.5
Grabanta	351	221	63.0	0	0.0	130	37.0	0	0.0	0	0.0
Grdovo	186	0	0.0	0	0.0	185	99.5	0	0.0	1	0.5
Ipota	372	161	43.3	0	0.0	206	55.4	4	1.1	1	0.3
Jajce	13,579	5,277	38.9	1,899	14.0	3,797	28.0	2,217	16.3	389	2.9
Jezero	834	477	57.2	33	4.0	282	33.8	34	4.1	8	1.0
Kamenice	201	0	0.0	2	1.0	199	99.0	0	0.0	0	0.0
Karići	249	0	0.0	249	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kasumi	319	289	90.6	0	0.0	28	8.8	1	0.3	1	0.3
Klimenta	411	1	0.2	402	97.8	6	1.5	2	0.5	0	0.0
Kokići	255	255	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kovačevac	131	0	0.0	2	1.5	125	95.4	2	1.5	2	1.5
Krezluk	154	24	15.6	0	0.0	130	84.4	0	0.0	0	0.0
Krušćica	913	803	88.0	39	4.3	64	7.0	0	0.0	7	0.8
Kuprešani	1,106	516	46.7	548	49.5	1	0.1	29	2.6	12	1.1
Lendići	703	661	94.0	27	3.8	11	1.6	2	0.3	2	0.3
Lučina	172	0	0.0	172	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Lupnica	1,064	673	63.3	375	35.2	1	0.1	14	1.3	1	0.1
Ljolići	205	96	46.8	0	0.0	109	53.2	0	0.0	0	0.0
Magarovci	207	0	0.0	207	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Mile	1,270	0	0.0	1,161	91.4	64	5.0	27	2.1	18	1.4
Peratovci	372	37	9.9	317	85.2	2	0.5	0	0.0	16	4.3
Perućica	95	0	0.0	0	0.0	82	86.3	4	4.2	9	9.5
Podlipci	269	160	59.5	106	39.4	0	0.0	1	0.4	2	0.7
Podmilačje	674	38	5.6	610	90.5	13	1.9	10	1.5	3	0.4
Prisoje	456	0	0.0	105	23.0	348	76.3	1	0.2	2	0.4
Prudi	614	415	67.6	173	28.2	0	0.0	8	1.3	18	2.9
Pšenik	411	407	99.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	3	0.7
Rika	901	5	0.6	591	65.6	281	31.2	18	2.0	6	0.7
Selište	144	144	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Seoci	423	0	0.0	422	99.8	0	0.0	1	0.2	0	0.0
Smionica	470	66	14.0	361	76.8	33	7.0	2	0.4	8	1.7
Stare Kuće	45	0	0.0	1	2.2	44	97.8	0	0.0	0	0.0
Šerići	237	164	69.2	0	0.0	71	30.0	2	0.8	0	0.0
Šibenica	925	639	69.1	282	30.5	0	0.0	0	0.0	4	0.4
Vinac	1,341	899	67.0	3	0.2	427	31.8	9	0.7	3	0.2
Vrbica	652	1	0.2	642	98.5	1	0.2	7	1.1	1	0.2
Vukičevići	475	0	0.0	475	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Zdaljevac	230	127	55.2	101	43.9	0	0.0	2	0.9	0	0.0
Zaovine	45	24	53.3	0	0.0	20	44.4	0	0.0	1	2.2
計	45,007	17,380	38.6	15,811	35.1	8,663	19.2	2,496	5.5	657	1.5

資料：表3と同じ。

率が90%未満である「共住地区」は37であった。多数派の民族の比率が90%以上である「純化地区」は25であり、その内訳はムスリム人地区6、クロアチア人地区11、セルビア人地区8であった。

1992年4月に内戦が始まるとセルビア人の住民の大半がセルビア人の支配地域に避難した。1992年夏にセルビア人勢力は攻勢を強め、同年10月には町を陥落させた。クロアチア人勢力とボシュニャク人勢力は撤退し、これに伴ってクロアチア人住民とボシュニャク人住民は町を去った。1995年8月にNATOがボス

ニアのセルビア人勢力に空爆を開始した。これと連携したクロアチア人勢力は反転攻勢を行い、ヤイツェの中心部を制圧した。ボシュニャク人勢力もこの機会にヤイツェに進攻し、一定の陣地を確保した。セルビア人勢力は北部の支配地域に撤退した。

近年の基礎自治体の首長選挙ではボシュニャク人政党（民主行動党）に属する首長の当選が続いているが、基礎自治体の議会ではボシュニャク人政党とクロアチア人政党の拮抗した勢力関係が続いている。2016年の選挙結果では、定数25議席のうちクロアチア人政党12、ボシュニャク人政党11、多民族政党2であり、首長を支えるボシュニャク人政党は議会では少数与党の状態である¹⁹。

2013年のヤイツェの人口は27,258人であり、1991年に比べて17,749人減少した。減少幅は4割近い(39.4%)。内戦後にヤイツェから5つの居住地区がセルビア人共和国の基礎自治体に移り、1つの居住地区が新たに加わった。この結果、表16のように2013年の居住地区は58となった。しかし、居住者がゼロとなった地区が8あり、その内訳は1991年にセルビア人が多数だった地区7、ムスリム人が多数だった地区1である。居住者がいる50の居住地区のうちでは、ボシュニャク人の人口が多数を占める地区は24、クロアチア人が多数の地区は22、セルビア人が多数の地区は4である。居住者がいる50の居住地区のうち、「共住地区」は25であった。他方、「純化地区」は25であり、その内訳はボシュニャク人地区13、クロアチア人地区9、セルビア人地区3であった。ただし民族比率90%以上の3つのセルビア人地区の人口はそれぞれ25、6、32と僅少であり、それぞれ1991年に比べて住民数が大幅に減少している。

表 16 ヤイツェ (Jajce) 2013

居住地区 (Naselje)	地区計	ボシュニャク人		クロアチア人		セルビア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Bare	252	0	0.0	251	99.6	0	0.0	1	0.4
Barevo	680	389	57.2	258	37.9	3	0.4	30	4.4
Bavar	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Biokovina	225	223	99.1	0	0.0	0	0.0	2	0.9
Bistrica	909	249	27.4	649	71.4	3	0.3	8	0.9
Borci	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Božikovac	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Bravnice	323	89	27.6	118	36.5	111	34.4	5	1.5
Brvanci	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Bučići	458	458	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Bulići	1,014	391	38.6	605	59.7	0	0.0	18	1.8
Carevo Polje	1,189	158	13.3	1,009	84.9	3	0.3	19	1.6
Cvitović	151	85	56.3	64	42.4	0	0.0	2	1.3
Čerkazovići	(内戦後にセルビア人民共和国の基礎自治体イエゼーロに帰属)								
Čusine	172	18	10.5	90	52.3	59	34.3	5	2.9
Divičani	1,065	729	68.5	170	16.0	0	0.0	166	15.6
Dogani	4	4	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Donji Bešpelj	536	297	55.4	237	44.2	0	0.0	2	0.4
Doribaba	588	201	34.2	383	65.1	1	0.2	3	0.5
Drenov Do	25	0	0.0	0	0.0	25	100.0	0	0.0
Dubrave	2	0	0.0	1	50.0	0	0.0	1	50.0
Dumezlije	(内戦後にセルビア人民共和国の基礎自治体イエゼーロに帰属)								
Gornji Bešpelj	310	159	51.3	148	47.7	0	0.0	3	1.0
Grabanta	188	188	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Grdovo	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Ipota	310	278	89.7	0	0.0	1	0.3	31	10.0
Jajce	7,172	3,267	45.6	3,273	45.6	197	2.7	435	6.1
Jezero	6	0	0.0	0	0.0	6	100.0	0	0.0
Kamenice	34	0	0.0	2	5.9	32	94.1	0	0.0
Karići	160	24	15.0	135	84.4	1	0.6	0	0.0
Kasumi	219	205	93.6	1	0.5	0	0.0	13	5.9
Klimenta	447	73	16.3	364	81.4	2	0.4	8	1.8
Kokići	56	56	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kovačevac	(内戦後にセルビア人民共和国の基礎自治体イエゼーロに帰属)								
Krezluk	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kružica	685	682	99.6	0	0.0	0	0.0	3	0.4
Kuprešani	770	367	47.7	326	42.3	0	0.0	77	10.0
Lendići	621	606	97.6	14	2.3	0	0.0	1	0.2
Lučina	137	0	0.0	137	100.0	0	0.0	0	0.0
Lupnica	817	523	64.0	279	34.1	1	0.1	14	1.7
Ljolići	(内戦後にセルビア人民共和国の基礎自治体イエゼーロに帰属)								
Magarovci	157	0	0.0	155	98.7	1	0.6	1	0.6
Mile	1,056	0	0.0	1,038	98.3	4	0.4	14	1.3
Peratovci	331	29	8.8	300	90.6	0	0.0	2	0.6
Perućica	(内戦後にセルビア人民共和国の基礎自治体イエゼーロに帰属)								
Podlipci	183	115	62.8	66	36.1	0	0.0	2	1.1
Podmilačje	430	12	2.8	417	97.0	1	0.2	0	0.0
Prisoje	39	6	15.4	10	25.6	23	59.0	0	0.0
Prudi	420	316	75.2	93	22.1	2	0.5	9	2.1
Pšenik	328	324	98.8	1	0.3	0	0.0	3	0.9
Rika	376	64	17.0	301	80.1	9	2.4	2	0.5
Selište	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Seoci	250	0	0.0	250	100.0	0	0.0	0	0.0
Smionica	271	56	20.7	214	79.0	0	0.0	1	0.4
Stare Kuće	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Šerići	78	78	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Šibenica	861	588	68.3	260	30.2	0	0.0	13	1.5
Vinac	1,085	1,043	96.1	0	0.0	11	1.0	31	2.9
Vlasinje	845	842	99.6	2	0.2	0	0.0	1	0.1
Vrbica	602	3	0.5	589	97.8	5	0.8	5	0.8
Vukičevići	271	0	0.0	269	99.3	0	0.0	2	0.7
Zdaljevac	147	71	48.3	76	51.7	0	0.0	0	0.0
Zaovine	3	3	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	27,258	13,269	48.7	12,555	46.1	501	1.8	933	3.4

資料：表 4 と同じ。

以上を要するに内戦中にヤイツェを去ったセルビア人の住民はそのほとんどが元の居住地に戻っていない。基礎自治体のレベルではボシュニャク人の人口比率がクロアチア人の人口比率を上回っているがその差は 2.6% と非常に小さい。居住地区単位で見ると、ほとんどの居住地区でボシュニャク人もクロアチア人も人口数が減少している。ただし、内戦末期にクロアチア人勢力が制圧した町の中心部の居住地区 (Jajce) では全体の人口数は 13,579 人から 7,172 人へと半減に近い減少 (47.2% 減) を示しているが、クロアチア人住民の数

が 1,899 人から 3,273 人へと大きく増加している。これに対しボシュニャク人は 1991 年のムスリム人に比べて大きく減少 (38.1% 減) した。その結果、ヤイツェの町の中心部はクロアチア人とボシュニャク人がまったく同一の人口比率になった。

(8) キセリャク (Kiseljak)

キセリャクは中央ボスニア県南西部の基礎自治体である。首都サラエヴォからの距離は 35 km と県内で最も近い。この町はオスマン帝国の支配下の時代から良質のミネラルウォーターが採取できることが知られていた。ボスニアがオーストリア領となった 19 世紀の後半にミネラルウォーターの製造工場が作られ、ヨーロッパ諸国に輸出された。現在でも二つのミネラルウォーターのメーカー (Sarajevski Kiseljak と Tilea) が製造拠点を置き、町の最重要の産業になっている。

1991 年のキセリャクの人口は 24,164 人、民族構成はムスリム人 51.9%、クロアチア人 40.5%、セルビア人 3.1% であり、ムスリム人が人口の過半数を占めたが、クロアチア人も 4 割を占めていた。表 17 によると、1991 年の居住地区は 82 であった。このうちムスリム人が人口の多数を占める地区は 46、クロアチア人が多数の地区は 35、セルビア人が多数の地区は 1 であった。82 の居住地区のうち、多数派の民族の比率が 90% 未満である「共住地区」は 40 であった。多数派の民族の比率が 90% 以上の「純化地区」は 42 であり、その内訳はムスリム人地区 27、クロアチア人地区 14、セルビア人地区 1 であった。キセリャクは全体的にはムスリム人とクロアチア人が共住する町としての性格が強かった。

内戦中にキセリャクではクロアチア人勢力

表 17 キセリャク (Kiseljak) 1991

居住地区 (Naselje)	地区計	ムスリム人		クロアチア人		セルビア人		ユーゴスラヴィア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Azapovići	807	621	77.0	82	10.2	66	8.2	34	4.2	4	0.5
Badnje	97	96	99.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0
Behrići	199	45	22.6	153	76.9	0	0.0	0	0.0	1	0.5
Bilalovac	1,302	609	46.8	680	52.2	1	0.1	4	0.3	8	0.6
Bliznice	108	0	0.0	108	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Boljkovići	92	89	96.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	3.3
Borina	379	355	93.7	1	0.3	2	0.5	5	1.3	16	4.2
Brizje	60	58	96.7	0	0.0	0	0.0	2	3.3	0	0.0
Brnjaci	948	839	88.5	48	5.1	13	1.4	25	2.6	23	2.4
Bukovica	452	104	23.0	328	72.6	16	3.5	0	0.0	4	0.9
Buzuci	109	103	94.5	0	0.0	3	2.8	3	2.8	0	0.0
Čalikovac	45	42	93.3	0	0.0	0	0.0	3	6.7	0	0.0
Čizma	245	221	90.2	21	8.6	1	0.4	2	0.8	0	0.0
Čubren	239	184	77.0	39	16.3	2	0.8	9	3.8	5	2.1
Datići	114	101	88.6	13	11.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Demići	45	45	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Devetaci	50	49	98.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.0
Doc	287	82	28.6	202	70.4	0	0.0	0	0.0	3	1.0
Donji Palež	629	263	41.8	355	56.4	3	0.5	8	1.3	0	0.0
Draževići	461	96	20.8	125	27.1	213	46.2	25	5.4	2	0.4
Dubrave	188	184	97.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	2.1
Dugo Polje	215	197	91.6	11	5.1	1	0.5	1	0.5	5	2.3
Duhri	435	9	2.1	424	97.5	0	0.0	2	0.5	0	0.0
Duke	51	51	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Gaj	85	71	83.5	14	16.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Gojakovac	161	98	60.9	4	2.5	51	31.7	4	2.5	4	2.5
Gomionica	427	6	1.4	417	97.7	0	0.0	0	0.0	4	0.9
Gornji Palež	151	11	7.3	139	92.1	1	0.7	0	0.0	0	0.0
Gradac	6	6	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Grahovci	72	2	2.8	66	91.7	3	4.2	0	0.0	1	1.4
Gromiljak	606	425	70.1	143	23.6	8	1.3	16	2.6	14	2.3
Gunjače	162	155	95.7	4	2.5	0	0.0	0	0.0	3	1.9
Hadrovci	65	64	98.5	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Han Ploča	435	45	10.3	259	59.5	101	23.2	18	4.1	12	2.8
Hercezi	182	42	23.1	140	76.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Homolj	204	178	87.3	0	0.0	1	0.5	10	4.9	15	7.4
Hrastovi	690	161	23.3	499	72.3	7	1.0	8	1.2	15	2.2
Ivica	180	24	13.3	142	78.9	0	0.0	12	6.7	2	1.1
Jehovac	479	379	79.1	83	17.3	1	0.2	9	1.9	7	1.5
Katunište	8	8	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kazagići	360	166	46.1	194	53.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kiseljak	3,412	2,063	60.5	703	20.6	167	4.9	292	8.6	187	5.5
Kotačala	25	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	25	100.0
Kovači	148	92	62.2	8	5.4	35	23.6	13	8.8	0	0.0
Krčevine	308	307	99.7	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0
Križići	37	36	97.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.7
Kulješ	365	337	92.3	9	2.5	4	1.1	11	3.0	4	1.1
Lug	286	230	80.4	35	12.2	1	0.3	12	4.2	8	2.8
Ljetovik	261	246	94.3	0	0.0	0	0.0	14	5.4	1	0.4
Mahala Gomionica	88	0	0.0	88	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Mahala Višnjica	14	0	0.0	14	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Male Sotnice	491	165	33.6	325	66.2	1	0.2	0	0.0	0	0.0
Markovići	82	4	4.9	78	95.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Maslinovići	41	10	24.4	31	75.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Medovci	25	25	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Medovići	102	100	98.0	0	0.0	2	2.0	0	0.0	0	0.0
Miroševići	71	21	29.6	47	66.2	3	4.2	0	0.0	0	0.0
Mrakovi	112	106	94.6	5	4.5	1	0.9	0	0.0	0	0.0
Odrače	16	12	75.0	3	18.8	0	0.0	0	0.0	1	6.3
Paretak	166	110	66.3	55	33.1	0	0.0	1	0.6	0	0.0
Parizevići	345	328	95.1	0	0.0	0	0.0	3	0.9	14	4.1
Pobrdje Milodraž	215	0	0.0	206	95.8	2	0.9	2	0.9	5	2.3
Pobrdje Orahovo	48	48	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Podastinje	499	477	95.6	0	0.0	6	1.2	2	0.4	14	2.8
Podastinjsko Brdo	39	16	41.0	22	56.4	0	0.0	0	0.0	1	2.6
Polje Višnjica	598	404	67.6	175	29.3	3	0.5	10	1.7	6	1.0
Potkraj	468	174	37.2	269	57.5	3	0.6	21	4.5	1	0.2
Radanovići	325	38	11.7	270	83.1	7	2.2	5	1.5	5	1.5
Radeljevići	93	3	3.2	90	96.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Rauševac	295	203	68.8	80	27.1	0	0.0	0	0.0	12	4.1
Rotilj	472	17	3.6	440	93.2	0	0.0	1	0.2	14	3.0
Solakovići	305	0	0.0	300	98.4	0	0.0	0	0.0	5	1.6
Stojkovići	9	7	77.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	22.2
Svinjarevo	294	0	0.0	282	95.9	0	0.0	1	0.3	11	3.7
Šahinovići	56	14	25.0	35	62.5	7	12.5	0	0.0	0	0.0
Toplica	93	43	46.2	50	53.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Tulica	280	1	0.4	278	99.3	0	0.0	0	0.0	1	0.4
Velike Sotnice	73	15	20.5	58	79.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Višnjica	942	216	22.9	714	75.8	1	0.1	3	0.3	8	0.8
Zabrđe	331	175	52.9	153	46.2	1	0.3	2	0.6	0	0.0
Završje	147	135	91.8	0	0.0	1	0.7	2	1.4	9	6.1
Žeželovo	357	88	24.6	260	72.8	0	0.0	5	1.4	4	1.1
計	24,164	12,550	51.9	9,778	40.5	740	3.1	600	2.5	496	2.1

資料：表 3 と同じ。

とボシュニャク人勢力との間で激しい戦いが繰り広げられた。クロアチア人勢力は町の中央部の区域に支配地を形成し、これを取り囲むボシュニャク人勢力との間で攻防戦が続いた。クロアチア人勢力は支配地を守り抜き、中心

部を始めとして町の多くの地域を支配下に置いた。2013年のキセリャクの人口は1991年に比べて3,442人(14.2%)減少した。民族別に見た場合、1991年のムスリム人の人口に比べてボシュニャク人の人口は4,712人(37.5%)減と大きく減少した。これに対し、クロアチア人の人口は2,045人(20.9%)増加した。2013年の民族構成はボシュニャク人37.8%、クロアチア人57.1%と、ボシュニャク人とクロアチア人の人口比率は逆転し、キセリャクはクロアチア人が過半数を占める町となった。

町の政治はクロアチア人政党が支配し、2016年の基礎自治体の首長選挙ではクロアチア人政党の現職候補が4回目の当選を果たした。同時に行われた基礎自治体の議会選挙の結果は、定数23議席のうち、クロアチア人政党13、ボシュニャク人政党9、多民族政党3であった²⁰。

表18のように2013年のキセリャクの居住地区は82であるが、このうち8地区は居住者がゼロとなった。その内訳は1991年にムスリム人が多数を占めた地区が6、クロアチア人が多数を占めた地区が2である。他方居住者がいる74地区のうち、9地区は人口が9人以下の地区である。その内訳は1991年にムスリム人が多数を占めた地区が4、クロアチア人が多数を占めた地区が4、セルビア人が多数を占めた地区が1である。

居住者がいる74地区のうち、ボシュニャク人の人口が多数を占める地区は33、クロアチア人が多数の地区は40、セルビア人が多数の地区は1である。居住者がいる74地区のうち、「共住地区」は40から36に減少した。「純化地区」も42から38に減少した。その内訳はボシュニャク人地区15、クロアチア人地区22、セルビア人地区1である。ただしこのセ

表 18 キセリャク (Kiseljak) 2013

居住地区 (Naselje)	地区計	ボシュニャク人		クロアチア人		セルビア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Azapovići	802	85	10.6	612	76.3	23	2.9	82	10.2
Badnje	4	0	0.0	4	100.0	0	0.0	0	0.0
Behrići	190	172	90.5	17	8.9	0	0.0	1	0.5
Bilalovac	1,048	744	71.0	289	27.6	3	0.3	12	1.1
Bliznice	62	62	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Boljkovići	59	1	1.7	58	98.3	0	0.0	0	0.0
Borina	520	130	25.0	382	73.5	4	0.8	4	0.8
Brizje	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Brnjaci	1,065	104	9.8	912	85.6	31	2.9	18	1.7
Bukovica	321	270	84.1	50	15.6	1	0.3	0	0.0
Buzuci	37	0	0.0	35	94.6	1	2.7	1	2.7
Čalikovac	23	0	0.0	23	100.0	0	0.0	0	0.0
Čizma	320	25	7.8	291	90.9	2	0.6	2	0.6
Čubren	111	35	31.5	63	56.8	2	1.8	11	9.9
Datići	45	7	15.6	38	84.4	0	0.0	0	0.0
Demići	11	0	0.0	11	100.0	0	0.0	0	0.0
Devetaci	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Doc	208	153	73.6	50	24.0	1	0.5	4	1.9
Donji Palež	583	330	56.6	251	43.1	1	0.2	1	0.2
Draževići	315	59	18.7	183	58.1	66	21.0	7	2.2
Dubrave	185	0	0.0	184	99.5	0	0.0	1	0.5
Dugo Polje	290	43	14.8	238	82.1	2	0.7	7	2.4
Duhri	300	282	94.0	15	5.0	0	0.0	3	1.0
Duke	27	0	0.0	26	96.3	1	3.7	0	0.0
Gaj	1	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0
Gojakovac	93	3	3.2	81	87.1	7	7.5	2	2.2
Gomionica	444	428	96.4	7	1.6	0	0.0	9	2.0
Gornji Palež	88	81	92.0	6	6.8	0	0.0	1	1.1
Gradac	1	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0
Grahovci	65	39	60.0	14	21.5	10	15.4	2	3.1
Gromiljak	786	81	10.3	688	87.5	5	0.6	12	1.5
Gunjače	46	0	0.0	46	100.0	0	0.0	0	0.0
Hadrovci	12	1	8.3	11	91.7	0	0.0	0	0.0
Han Ploča	371	216	58.2	89	24.0	65	17.5	1	0.3
Hercezi	109	88	80.7	20	18.3	0	0.0	1	0.9
Homolj	140	0	0.0	139	99.3	0	0.0	1	0.7
Hrastovi	758	394	52.0	102	13.5	4	0.5	258	34.0
Ivica	62	43	69.4	19	30.6	0	0.0	0	0.0
Jehovac	591	85	14.4	498	84.3	6	1.0	2	0.3
Katunište	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kazagići	166	134	80.7	31	18.7	0	0.0	1	0.6
Kiseljak	3,554	477	13.4	2,853	80.3	115	3.2	109	3.1
Kotačala	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	100.0
Kovači	111	8	7.2	78	70.3	17	15.3	8	7.2
Krčevine	660	0	0.0	650	98.5	4	0.6	6	0.9
Križići	5	0	0.0	4	80.0	0	0.0	1	20.0
Kuljiš	347	2	0.6	334	96.3	9	2.6	2	0.6
Lug	225	36	16.0	186	82.7	1	0.4	2	0.9
Ljetovik	162	1	0.6	160	98.8	1	0.6	0	0.0
Mahala Gomionica	68	67	98.5	0	0.0	0	0.0	1	1.5
Mahala Višnjica	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Male Sotnice	386	305	79.0	76	19.7	1	0.3	4	1.0
Markovići	47	47	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Maslinovići	8	6	75.0	2	25.0	0	0.0	0	0.0
Medovci	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Medovići	57	0	0.0	55	96.5	1	1.8	1	1.8
Miroševići	9	9	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Mrakovi	48	0	0.0	48	100.0	0	0.0	0	0.0
Odrače	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Paretak	152	44	28.9	86	56.6	3	2.0	19	12.5
Parizevići	281	0	0.0	271	96.4	5	1.8	5	1.8
Pobrdje Milodraž	148	148	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Pobrdje Orahovo	12	0	0.0	12	100.0	0	0.0	0	0.0
Podastinjje	327	0	0.0	320	97.9	5	1.5	2	0.6
Podastinjsko Brdo	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Polje Višnjica	474	140	29.5	330	69.6	2	0.4	2	0.4
Potkraj	415	176	42.4	228	54.9	3	0.7	8	1.9
Radanovići	253	181	71.5	49	19.4	1	0.4	22	8.7
Radeljevići	137	135	98.5	2	1.5	0	0.0	0	0.0
Rauševac	300	77	25.7	220	73.3	1	0.3	2	0.7
Rotilj	224	163	72.8	61	27.2	0	0.0	0	0.0
Solakovići	220	219	99.5	0	0.0	0	0.0	1	0.5
Stojkovići	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Svinjarevo	242	242	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Šahinovići	2	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Toplica	54	42	77.8	10	18.5	0	0.0	2	3.7
Tulica	190	190	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Velike Sotnice	5	5	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Višnjica	819	653	79.7	159	19.4	1	0.1	6	0.7
Zabrđe	188	163	86.2	25	13.3	0	0.0	0	0.0
Završje	76	0	0.0	73	96.1	3	3.9	0	0.0
Žeželovo	254	205	80.7	46	18.1	1	0.4	2	0.8
計	20,722	7,838	37.8	11,823	57.1	409	2.0	652	3.1

資料：表 4 と同じ。

ルビア人地区は人口が 3 名の地区である。

以上に述べた限りでは、内戦後のキセリャクでは内戦前と比べてボシュニャク人（ムスリム人）とクロアチア人の人口数と人口比率が逆転したが、居住地区単位の民族構成の変

化は比較的小さかったように見える。しかしながら、同一の居住地区の民族構成を内戦前（1991 年）と内戦後（2013 年）で比較すると大きな変化があったことが分かる。それは多数派民族の入れ替わりである。1991 年にムスリム人が多数派だったが 2013 年にクロアチア人が多数派となった地区が 39 ある。このうち 16 地区では 2013 年にボシュニャク人の居住者が皆無であった。逆に 1991 年にクロアチア人が多数派だったが 2013 年にボシュニャク人が多数派となった地区が 33 ある。このうち 7 地区で 2013 年にクロアチア人の居住者は皆無であった。つまり、ムスリム人（ボシュニャク人）の居住地区とクロアチア人の居住地区の間で居住地を交換するような住民移動が起こっていたことである。

キセリャクでは内戦中にクロアチア人の住民はボシュニャク人勢力の攻撃を避けるため、クロアチア人勢力と共に町の中央部の区域に立てこもった。その一方でクロアチア人勢力が支配していた地域からはムスリム人（ボシュニャク人）がクロアチア人勢力の攻撃を避けるため、ボシュニャク人勢力の支配地に避難した。周辺部の居住地区から来たクロアチア人住民は無くなったムスリム人の居住地区に住み着いた。その代わりにクロアチア人勢力の支配地域から追い出されたムスリム人住民はクロアチア人勢力の支配地域に去ったクロアチア人の居住地区に住み着いた。内戦後にもそれぞれの避難民は元の居住地に帰還しなかった。このため民族分布の変化が固定化した。

もともと、ボシュニャク人が多数派になった地区よりもクロアチア人が多数派になった地区数の方が多い。内戦中にクロアチア人勢力がボシュニャク人勢力よりも多くの居住地区を

支配下に置いていたためである。加えて1991年にムスリム人が100%だった地区で2013年に居住者がゼロになった地区（全居住集落が消滅した地区）が7ある。クロアチア人勢力が制圧した中心部の居住地区（Kiseljak）では1991年のムスリム人の人口に比べてボシュニャク人は大幅減（1,586人減）であり、人口比率も大幅に低下した。これに対し中心部の居住地区ではクロアチア人の人口は4倍増であり、人口比率でも8割を占めている。中心部の居住地区の多数派民族は内戦前にはムスリム人だったが、内戦後にクロアチア人に入れ替わった。

このようなことから内戦前の1991年と内戦後の2013年の人口の流出入を比べると、クロアチア人の人口は流入超で人口が増加し、ボシュニャク人は流出超で人口が減少した。

(9) クレシェヴォ (Kreševo)

クレシェヴォは中央ボスニア県南部、キセリャクの西隣の基礎自治体である。内戦前は金属鍛錬（鍛冶）業、鉱物（重晶石）採掘とその精錬、被服製造業の町として栄えた。内戦後は私有化の過程で企業が閉鎖され、これに代わって食肉・肉製品加工、発泡スチロール製造、スポンジ製造、石膏製造、製材業、家具製造、金属加工業が主要産業になっている²¹。

1991年のクレシェヴォの人口は6,731人、現在の中央ボスニア県に所属する基礎自治体の中では二番目に人口が少なかった。1991年の民族構成はムスリム人22.7%、クロアチア人70.0%、セルビア人0.5%であり、クレシェヴォはクロアチア人が多数を占める町であった。表19によると、1991年にクレシェヴォの居住地区は27であった。このうちムスリム人

表19 クレシェヴォ (Kreševo) 1991

居住地区 (Naselje)	地区計	ムスリム人		クロアチア人		セルビア人		ユーゴスラヴィア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Alagići	229	0	0.0	210	91.7	0	0.0	11	4.8	8	3.5
Bjelovići	260	50	19.2	207	79.6	0	0.0	1	0.4	2	0.8
Botunja	178	174	97.8	3	1.7	0	0.0	1	0.6	0	0.0
Bukva	163	37	22.7	126	77.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Crkvenjak	61	20	32.8	41	67.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Crnički Kamenik	157	81	51.6	69	43.9	0	0.0	5	3.2	2	1.3
Crnići	465	293	63.0	165	35.5	0	0.0	0	0.0	7	1.5
Deževice	246	0	0.0	233	94.7	0	0.0	4	1.6	9	3.7
Drežnice	87	0	0.0	83	95.4	0	0.0	4	4.6	0	0.0
Gunjani	124	123	99.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.8
Kojsina	226	1	0.4	220	97.3	0	0.0	0	0.0	5	2.2
Komari	100	0	0.0	99	99.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0
Kreševo	1,433	305	21.3	937	65.4	15	1.0	126	8.8	50	3.5
Kreševski Kamenik	197	0	0.0	186	94.4	0	0.0	6	3.0	5	2.5
Lipa	92	0	0.0	92	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Mratinići	557	276	49.6	230	41.3	3	0.5	22	3.9	26	4.7
Pirin	160	0	0.0	150	93.8	1	0.6	0	0.0	9	5.6
Poljani	53	0	0.0	51	96.2	0	0.0	0	0.0	2	3.8
Polje	482	24	5.0	427	88.6	3	0.6	21	4.4	7	1.5
Rakova Noga	407	105	25.8	296	72.7	1	0.2	3	0.7	2	0.5
Ratkovići	94	4	4.3	90	95.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Stožići	390	6	1.5	288	73.8	7	1.8	25	6.4	64	16.4
Vidosovići	32	32	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Vodovoji	65	0	0.0	64	98.5	0	0.0	0	0.0	1	1.5
Volujak	306	0	0.0	289	94.4	4	1.3	13	4.2	0	0.0
Vranci	97	0	0.0	96	99.0	0	0.0	1	1.0	0	0.0
Zvizd	70	0	0.0	62	88.6	0	0.0	8	11.4	0	0.0
計	6,731	1,531	22.7	4,714	70.0	34	0.5	251	3.7	201	3.0

資料：表3と同じ。

が人口の多数を占める地区は6、クロアチア人が多数の地区は21であった、27の居住地区のうち、多数派の民族の比率が90%未満である「共住地区」は11であった。多数派の民族の比率が90%以上である「純化地区」は16であり、その内訳はムスリム人地区6、クロアチア人地区10であった。

内戦中にクレシェヴォの大半はクロアチア人勢力が支配下に置いていた。内戦後も町の政治はクロアチア人政党が支配している。基礎自治体の首長はクロアチア人政党（クロアチア民主同盟）の所属の首長の当選が続いている。2016年の基礎自治体の議会選挙の結果では、定数15議席のうちクロアチア人政党が11議席を占めた。ボシュニャク人政党は3、多民族政党1であった²²。

2013年にクレシェヴォの人口は5,273人であり、1991年に比べて1,458人（21.7%）減少した。とくに1991年のムスリム人の人口に比べてボシュニャク人の人口は517人（33.8%）減であり、減少幅が大きい。クロアチア人の人口減少は比較的小さい（565人、12.0%）。クロアチア人の人口比率78.7%と、1991年に比べて増加している。表20によると、2013

表 20 クレシェヴォ (Kreševo) 2013

居住地区 (Naselje)	地区計	ボシュニャク人		クロアチア人		セルビア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Alagići	258	0	0.0	255	98.8	1	0.4	2	0.8
Bjelovići	180	45	25.0	135	75.0	0	0.0	0	0.0
Botunja	109	109	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Bukva	99	37	37.4	61	61.6	0	0.0	1	1.0
Crkvenjak	60	13	21.7	46	76.7	0	0.0	1	1.7
Crnički Kamenik	102	86	84.3	16	15.7	0	0.0	0	0.0
Crnići	328	239	72.9	86	26.2	2	0.6	1	0.3
Deževice	72	0	0.0	72	100.0	0	0.0	0	0.0
Drežnice	68	0	0.0	68	100.0	0	0.0	0	0.0
Gunjani	35	34	97.1	0	0.0	0	0.0	1	2.9
Kojšina	178	0	0.0	178	100.0	0	0.0	0	0.0
Komari	50	0	0.0	50	100.0	0	0.0	0	0.0
Kreševo	1,025	164	16.0	821	80.1	11	1.1	29	2.8
Kreševski Kamenik	177	0	0.0	171	96.6	0	0.0	6	3.4
Lipa	66	0	0.0	63	95.5	1	1.5	2	3.0
Mratinići	416	205	49.3	206	49.5	2	0.5	3	0.7
Pirin	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Poljani	11	0	0.0	11	100.0	0	0.0	0	0.0
Polje	790	7	0.9	770	97.5	5	0.6	8	1.0
Rakova Noga	386	56	14.5	308	79.8	0	0.0	22	5.7
Ratkovići	48	11	22.9	37	77.1	0	0.0	0	0.0
Stojčići	448	0	0.0	441	98.4	2	0.4	5	1.1
Vidosovići	7	7	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Vodovoji	49	0	0.0	48	98.0	0	0.0	1	2.0
Volujak	208	0	0.0	205	98.6	1	0.5	2	1.0
Vrancin	65	1	1.5	63	96.9	1	1.5	0	0.0
Zvzd	38	0	0.0	38	100.0	0	0.0	0	0.0
計	5,273	1,014	19.2	4,149	78.7	26	0.5	84	1.6

資料: 表 4 と同じ。

年のクレシェヴォの居住地区は 27 であるが、居住者がゼロになった地区が 1 ある。これは 1991 年にクロアチア人が多数を占めていた地区であった。居住者がいる 26 地区のうち、ボシュニャク人が人口の多数を占める地区は 5、クロアチア人が多数の地区は 21 となった。居住者がいる 26 地区のうち、「共住地区」は 9 に減少した。「純化地区」は 17 に増え、その内訳はボシュニャク人地区 3、クロアチア人地区 14 である。全体として人口が減少しながらクレシェヴォはクロアチア人の町としての性格を強めている。

(10) ノヴィ・トラヴニク (Novi Travnik)

ノヴィ・トラヴニクは中央ボスニア県のほぼ中央部にある基礎自治体である。それは第二次世界大戦後に市制が発足した比較的新しい町である。当時の政府が大規模な金属加工業の工場を開設し、多くの労働者が集められたことが都市形成の要因となった。1991 年の人口は 30,713 人、民族構成はムスリム人とクロアチア人の人口比率が拮抗し、セルビア人とユーゴスラヴィア人も一定比率を占めており、典型的な多民族の共住地域であった。

表 21 によると、1991 年にノヴィ・トラヴニクの居住地区は 52 であった。このうちムスリム人が人口の多数を占める地区は 21、クロアチア人が多数の地区は 29、セルビア人が多数の地区は 2 であった、52 の居住地区のうち、多数派の民族の比率が 90% 未満である「共住地区」は 28 であった。多数派の民族の比率が 90% 以上である「純化地区」は 24 であり、その内訳はムスリム人地区 13、クロアチア人地区 10、セルビア人地区 1 であった。

内戦開始時にはノヴィ・トラヴニクはクロアチア人勢力が支配していたが、クロアチア人勢力とボシュニャク人勢力との戦いが始まると町は二分された。クロアチア人勢力は町の北部と中心部を支配したが、ボシュニャ

表 21 ノヴィ・トラヴニク (Novi Travnik) 1991

居住地区 (Naselje)	地区計	ムスリム人		クロアチア人		セルビア人		ユーゴスラヴィア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Balići	590	572	96.9	16	2.7	0	0.0	0	0.0	2	0.3
Bistro	411	7	1.7	396	96.4	3	0.7	1	0.2	4	1.0
Božići	183	0	0.0	144	78.7	38	20.8	0	0.0	1	0.5
Bučići	898	868	96.7	0	0.0	4	0.4	20	2.2	6	0.7
Budušići	152	144	94.7	0	0.0	2	1.3	4	2.6	2	1.3
Bugojevići	228	48	21.1	179	78.5	0	0.0	0	0.0	1	0.4
Bukvići	284	52	18.3	224	78.9	3	1.1	3	1.1	2	0.7
Čakići	338	0	0.0	336	99.4	0	0.0	0	0.0	2	0.6
Čehova	542	526	97.0	0	0.0	2	0.4	1	0.2	13	2.4
Dahovo	100	94	94.0	5	5.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0
Djakovići	283	282	99.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.4
Donje Pećine	417	417	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Duboko	202	0	0.0	159	78.7	43	21.3	0	0.0	0	0.0
Gornje Pećine	673	672	99.9	0	0.0	1	0.1	0	0.0	0	0.0
Hadžići	196	191	97.4	0	0.0	0	0.0	5	2.6	0	0.0
Has	374	16	4.3	356	95.2	0	0.0	0	0.0	2	0.5
Isakovići	156	2	1.3	140	89.7	0	0.0	1	0.6	13	8.3
Kasapovići	792	160	20.2	595	75.1	14	1.8	22	2.8	1	0.1
Kopila	272	38	14.0	230	84.6	0	0.0	4	1.5	0	0.0
Kovačići	289	288	99.7	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0
Krnjića Potok	158	0	0.0	156	98.7	0	0.0	2	1.3	0	0.0
Lisac	349	0	0.0	307	88.0	41	11.7	0	0.0	1	0.3
Margetići	392	330	84.2	56	14.3	1	0.3	2	0.5	3	0.8
Monjići	294	0	0.0	293	99.7	0	0.0	0	0.0	1	0.3
Nević Polje	643	563	87.6	3	0.5	8	1.2	58	9.0	11	1.7
Nova Opara	350	2	0.6	198	56.6	125	35.7	21	6.0	4	1.1
Novi Travnik	11,522	2,751	23.9	3,176	27.6	3,200	27.8	1,887	16.4	608	4.4
Opara	301	1	0.3	224	74.4	75	24.9	0	0.0	1	0.3
Orašac	580	0	0.0	578	99.7	0	0.0	0	0.0	2	0.3
Pečuj	608	6	1.0	590	97.0	0	0.0	7	1.2	5	0.8
Petačići	304	23	7.6	191	62.8	87	28.6	0	0.0	3	1.0
Potočani	212	34	16.0	178	84.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Pribilovići	542	398	73.4	71	13.1	28	5.2	28	5.2	17	3.1
Pričani	320	0	0.0	253	79.1	66	20.6	0	0.0	1	0.3
Rankovići	1,058	798	75.4	241	22.8	10	0.9	1	0.1	8	0.8
Rastovci	627	547	87.2	39	6.2	13	2.1	8	1.3	20	3.2
Rat	524	279	53.2	240	45.8	1	0.2	0	0.0	4	0.8
Reput	200	1	0.5	182	91.0	17	8.5	0	0.0	0	0.0
Ruda	493	485	98.4	0	0.0	0	0.0	4	0.8	4	0.8
Sebešić	254	244	96.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	10	3.9
Seona	262	30	11.5	118	45.0	114	43.5	0	0.0	0	0.0
Sinokos	439	20	4.6	416	94.8	0	0.0	1	0.2	2	0.5
Stojkovići	529	394	74.5	36	6.8	40	7.6	39	7.4	20	3.8
Šenkovići	593	217	36.6	369	62.2	7	1.2	0	0.0	0	0.0
Torine	261	57	21.8	196	75.1	0	0.0	1	0.4	7	2.7
Tronica	475	161	33.9	284	59.8	20	4.2	4	0.8	6	1.3
Trnovac	92	0	0.0	0	0.0	92	100.0	0	0.0	0	0.0
Turalići	92	0	0.0	58	63.0	33	35.9	1	1.1	0	0.0
Vežovići	219	0	0.0	219	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Vodovod	134	49	36.6	73	54.5	7	5.2	2	1.5	3	2.2
Zenepići	256	253	98.8	1	0.4	1	0.4	1	0.4	0	0.0
Zubići	250	142	56.8	99	39.6	0	0.0	4	1.6	5	2.0
計	30,713	12,162	39.6	11,625	37.9	4,097	13.3	2,132	6.9	697	2.3

資料: 表 3 と同じ。

ク人勢力はそれ以外の部分を支配した。両勢力の戦いは膠着し、1994年3月に停戦となった。

2013年にノヴィ・トラヴニクの人口は23,832人であり、1991年に比べて6,881人(22.4%)減少した。しかし、1991年のムスリム人の人口と比べた2013年のボシュニャク人の人口ならびに1991年と比べた2013年のクロアチア人の人口はそれぞれほぼ同じである。この間に大きく減少したのはセルビア人とその他の民族の人口である。その結果、ノヴィ・トラヴニクの民族構成はボシュニャク人とクロアチア人とで二分されるようになっている。

町の政治ではボシュニャク人政党に所属する首長の当選が続いている。しかし、2016年の首長選挙では当選したボシュニャク人政党の候補者と次点のクロアチア人政党の候補者との差は得票率で1%の僅差であった。基礎自治体の議会でもボシュニャク人政党とクロアチア人政党の拮抗した勢力関係が続いている。2016年の基礎自治体の議会選挙の結果では、定数25議席のうちボシュニャク人政党12、クロアチア人政党11、多民族政党2であった²³。

表22によると、2013年のノヴィ・トラヴニクの居住地区は52であるが、居住者がゼロになった地区が1つある。これは1991年にセルビア人のみが居住していた居住地区である。居住者がいる51地区のうち、ボシュニャク人が人口の多数を占める地区は32、クロアチア人が多数の地区は19となった。居住者がいる51地区のうち、「共住地区」は10になり、1991年に比べて半減した。「純化地区」は41であり、その内訳はボシュニャク人地区27、クロアチア人地区14である。

基礎自治体のレベルで見た場合、内戦前と

表22 ノヴィ・トラヴニク (Novi Travnik) 2013

居住地区 (Naselje)	地区計	ボシュニャク人		クロアチア人		セルビア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Balići	821	11	1.3	768	93.5	1	0.1	41	5.0
Bistro	355	352	99.2	2	0.6	0	0.0	1	0.3
Božići	71	70	98.6	0	0.0	0	0.0	1	1.4
Bučići	437	0	0.0	434	99.3	2	0.5	1	0.2
Budušići	204	11	5.4	187	91.7	3	1.5	3	1.5
Bugojevići	141	129	91.5	12	8.5	0	0.0	0	0.0
Bukvići	327	313	95.7	13	4.0	0	0.0	1	0.3
Čakići	321	321	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Čehova	509	1	0.2	507	99.6	1	0.2	0	0.0
Dahovo	10	10	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Donje Pečine	238	0	0.0	235	98.7	0	0.0	3	1.3
Duboko	178	143	80.3	1	0.6	3	1.7	31	17.4
Đakovići	20	1	5.0	19	95.0	0	0.0	0	0.0
Gornje Pečine	225	0	0.0	225	100.0	0	0.0	0	0.0
Hadžići	158	36	22.8	122	77.2	0	0.0	0	0.0
Has	333	323	97.0	8	2.4	0	0.0	2	0.6
Isakovići	211	208	98.6	0	0.0	0	0.0	3	1.4
Kasapovići	494	470	95.1	13	2.6	1	0.2	10	2.0
Kopila	214	209	97.7	4	1.9	0	0.0	1	0.5
Kovačići	42	0	0.0	41	97.6	0	0.0	1	2.4
Krnjica Potok	193	193	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Lisac	348	348	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Margetići	214	55	25.7	159	74.3	0	0.0	0	0.0
Monjići	237	235	99.2	0	0.0	0	0.0	2	0.8
Nević Polje	733	10	1.4	712	97.1	5	0.7	6	0.8
Nova Opara	216	210	97.2	0	0.0	6	2.8	0	0.0
Novi Travnik	9,008	3,624	40.2	4,815	53.5	329	3.7	240	2.7
Opara	217	213	98.2	0	0.0	0	0.0	4	1.8
Orašac	803	802	99.9	0	0.0	0	0.0	1	0.1
Pečuj	561	559	99.6	1	0.2	0	0.0	1	0.2
Petačići	243	243	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Potočani	194	194	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Pribilovići	364	98	26.9	263	72.3	1	0.3	2	0.5
Pričani	359	353	98.3	0	0.0	0	0.0	6	1.7
Rankovići	902	206	22.8	673	74.6	2	0.2	21	2.3
Rastovci	760	5	0.7	743	97.8	6	0.8	6	0.8
Rat	287	270	94.1	16	5.6	1	0.3	0	0.0
Reput	190	190	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Ruda	225	0	0.0	225	100.0	0	0.0	0	0.0
Schešić	50	0	0.0	49	98.0	1	2.0	0	0.0
Seona	75	75	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Sinokos	451	451	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Stojkovići	445	0	0.0	439	98.7	3	0.7	3	0.7
Šenkovići	418	347	83.0	65	15.6	2	0.5	4	1.0
Torine	192	183	95.3	9	4.7	0	0.0	0	0.0
Tronica	373	291	78.0	81	21.7	0	0.0	1	0.3
Trnovac	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Turalići	35	35	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Veizovići	152	152	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Vodovod	49	44	89.8	5	10.2	0	0.0	0	0.0
Zenepići	98	0	0.0	98	100.0	0	0.0	0	0.0
Zubići	131	73	55.7	58	44.3	0	0.0	0	0.0
計	23,832	12,067	50.6	11,002	46.2	367	1.5	396	1.7

資料：表4と同じ。

内戦後ではこの町を去ったセルビア人が戻ってこなかった以外に大きな変化はないように見える。1991年のムスリム人の人口と比べた2013年のボシュニャク人の人口ならびに1991年と比べた2013年のクロアチア人の人口はそれぞれほぼ同じだからである。しかし、居住地区単位で民族別の人口を比較すると重要な変化があることが分かる。一つには1991年にムスリム人が人口の多数を占めていた地区が2013年にはクロアチア人が圧倒的多数の地区に変わっているケースが一定数あることである。もう一つには1991年にクロアチア人が多数を占めていた地区が2013年にはボシュニャク人が圧倒的多数の地区に変わっている例が数多く見られることである。ムスリム人が多

数を占めていた地区からクロアチア人が多数を占める地区に変わった地区は16、逆にクロアチア人が多数だった地区からボシュニャク人が多数の地区に変わった地区は30ある。

内戦中にクロアチア人勢力が支配した地域からはムスリム人の避難民が発生し、ボシュニャク人が支配していた地域に移動した。その反面、ボシュニャク人勢力が支配していた地域からはクロアチア人の避難民が発生し、クロアチア人勢力に支配地域に移動した。クロアチア人の避難民はムスリム人（ボシュニャク人）が残した住宅に住み着き、ムスリム人（ボシュニャク人）の避難民はクロアチア人が残した住宅に住み着いた。このようにノヴィ・トラヴニクでは内戦中にクロアチア人勢力とボシュニャク人勢力の支配地域の居住地区の間で多数派民族の住民の入れ替わりが起こった。それぞれの避難民は内戦後にも元の居住地に帰還しなかった。そのため、民族分布の変化は固定化した。

(11) トラーヴニク (Travnik)

トラヴニクは中央ボスニア県の県都であり、同県内では最も人口が多い町である。内戦前の1991年の人口は70,090人、ムスリム人が相対的に多数を占めるが、過半数には届いていなかった。クロアチア人の人口比率も4割弱であり、セルビア人とその他の民族も一定の比率を占めていた。この点でトラヴニクも典型的な多民族の共住地域であった。表23によると、1991年にトラヴニクの居住地区は88であった。このうちムスリム人が人口の多数を占める地区は43、クロアチア人が多数の地区は37、セルビア人が多数の地区は8であった、88の居住地区のうち、「共住地区」は37であった。「純化地区」は51であり、そ

表23 トラーヴニク (Travnik) 1991

居住地区 (Naselje)	地区計	ムスリム人		クロアチア人		セルビア人		ユーゴスラヴィア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Bačvice	747	616	82.5	1	0.1	107	14.3	15	2.0	8	1.1
Bandol	276	219	79.3	56	20.3	0	0.0	0	0.0	1	0.4
Bijelo Bučje	924	674	72.9	5	0.5	180	19.5	2	0.2	63	6.8
Bilići	335	0	0.0	324	96.7	5	1.5	5	1.5	1	0.3
Brajići	625	578	92.5	43	6.9	0	0.0	2	0.3	2	0.3
Brajkovići	521	8	1.5	498	95.6	2	0.4	9	1.7	4	0.8
Brankovac	298	121	40.6	157	52.7	0	0.0	20	6.7	0	0.0
Čifluk	147	0	0.0	142	96.6	0	0.0	5	3.4	0	0.0
Čosići	683	535	78.3	1	0.1	139	20.4	6	0.9	2	0.3
Čukle	1,348	375	27.8	934	69.3	18	1.3	8	0.6	13	1.0
Dolac	700	303	43.3	371	53.0	10	1.4	8	1.1	8	1.1
Dolac na Lašvi	504	61	12.1	324	64.3	29	5.8	79	15.7	11	2.2
Donja Trebeuša	261	0	0.0	4	1.5	253	96.9	0	0.0	4	1.5
Donje Krčevine	497	372	74.8	94	18.9	1	0.2	30	6.0	0	0.0
Donji Korićani	657	0	0.0	173	26.3	477	72.6	7	1.1	0	0.0
Dub	962	961	99.9	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Delholvac	1,229	1	0.1	1,219	99.2	4	0.3	3	0.2	2	0.2
Fazlići	197	197	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Gladnik	330	1	0.3	326	98.8	0	0.0	0	0.0	3	0.9
Gluha Bukovica	1,041	1,038	99.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.3
Goleš	1,081	554	51.2	2	0.2	520	48.1	0	0.0	5	0.5
Gornja Trebeuša	306	0	0.0	0	0.0	302	98.7	4	1.3	0	0.0
Gornje Krčevine	759	676	89.1	15	2.0	42	5.5	18	2.4	8	1.1
Gornji Korićani	755	0	0.0	754	99.9	0	0.0	0	0.0	1	0.1
Gradina	609	605	99.3	0	0.0	0	0.0	2	0.3	2	0.3
Grahovići	1,215	0	0.0	1,201	98.8	5	0.4	5	0.4	4	0.3
Grahovik	342	83	24.3	180	52.6	22	6.4	56	16.4	1	0.3
Guča Gora	847	0	0.0	838	98.9	2	0.2	4	0.5	3	0.4
Hamandžići	501	497	99.2	0	0.0	3	0.6	0	0.0	1	0.2
Han Bila	682	574	84.2	82	12.0	2	0.3	15	2.2	9	1.3
Jezerci	643	413	64.2	215	33.4	0	0.0	0	0.0	15	2.3
Kljaci	739	735	99.5	0	0.0	0	0.0	4	0.5	0	0.0
Kokošari	130	0	0.0	125	96.2	2	1.5	3	2.3	0	0.0
Komar	311	1	0.3	0	0.0	305	98.1	0	0.0	5	1.6
Kraljevice	173	0	0.0	167	96.5	0	0.0	6	3.5	0	0.0
Krpeljici	722	583	80.7	133	18.4	0	0.0	0	0.0	6	0.8
Kula	450	0	0.0	444	98.7	0	0.0	0	0.0	6	1.3
Kundići	121	113	93.4	4	3.3	0	0.0	2	1.7	2	1.7
Lovrići	135	0	0.0	119	88.1	4	3.0	11	8.1	1	0.7
Mala Bukovica	247	0	0.0	247	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Maline	1,483	984	66.4	495	33.4	0	0.0	0	0.0	4	0.3
Miletići	83	25	30.1	55	66.3	0	0.0	3	3.6	0	0.0
Miškića Brdo	139	0	0.0	132	95.0	2	1.4	5	3.6	0	0.0
Mosor	319	319	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Mudrike	748	579	77.4	1	0.1	148	19.8	0	0.0	20	2.7
Nova Bila	770	71	9.2	600	77.9	49	6.4	36	4.7	14	1.8
Orahovo	399	398	99.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3
Orašac	170	0	0.0	168	98.8	2	1.2	0	0.0	0	0.0
Orlice	41	0	0.0	0	0.0	41	100.0	0	0.0	0	0.0
Ovčarevo	564	0	0.0	560	99.3	0	0.0	2	0.4	2	0.4
Paklarevo	1,258	0	0.0	1,225	97.4	0	0.0	8	0.6	25	2.0
Podkraj	462	1	0.2	460	99.6	1	0.2	0	0.0	0	0.0
Podovi	1,039	847	81.5	175	16.8	0	0.0	0	0.0	17	1.6
Podstinja	722	602	83.4	97	13.4	13	1.8	4	0.6	6	0.8
Pokrajčići	1,378	35	2.5	1,322	95.9	7	0.5	3	0.2	11	0.8
Poljanice	296	285	96.3	0	0.0	11	3.7	0	0.0	0	0.0
Pojje Slavka Gavrančića	415	106	25.5	252	60.7	9	2.2	33	8.0	15	3.6
Prići	399	0	0.0	398	99.7	1	0.3	0	0.0	0	0.0
Pulac	498	498	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Putičevo	1,523	13	0.9	1,344	88.2	61	4.0	86	5.6	19	1.2
Radića Brdo	315	102	32.4	202	64.1	6	1.9	5	1.6	0	0.0
Radojčići	293	272	92.8	0	0.0	21	7.2	0	0.0	0	0.0
Radonjčići	213	0	0.0	213	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Ričice	653	0	0.0	618	94.6	1	0.2	0	0.0	34	5.2
Runjići	308	141	45.8	157	51.0	0	0.0	0	0.0	10	3.2
Sažići	362	362	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Sečevo	333	132	39.6	200	60.1	0	0.0	0	0.0	1	0.3
Seferi	527	484	91.8	1	0.2	33	6.3	2	0.4	7	1.3
Selići	448	405	90.4	0	0.0	42	9.4	0	0.0	1	0.2
Skomorje	182	182	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Slimena	934	655	70.1	193	20.7	20	2.1	45	4.8	21	2.2
Suhi Dol	576	541	93.9	0	0.0	34	5.9	0	0.0	1	0.2
Sesići	250	228	91.2	16	6.4	1	0.4	5	2.0	0	0.0
Šipovik	352	0	0.0	308	87.5	4	1.1	23	6.5	17	4.8
Šišava	620	0	0.0	1	0.2	612	98.7	1	0.2	6	1.0
Travnik	19,041	7,373	38.7	6,043	31.7	2,131	11.2	28	14.7	694	3.6
Turbe	4,549	2,154	47.4	886	19.5	1,056	23.2	309	6.8	144	3.2
Turići	795	411	51.7	374	47.0	1	0.1	7	0.9	2	0.3
Varošluk	736	23	3.1	50	6.8	648	88.0	5	0.7	10	1.4
Velika Bukovica	235	102	43.4	132	56.2	0	0.0	0	0.0	1	0.4
Vidoševići	224	75	33.5	147	65.6	0	0.0	0	0.0	2	0.9
Vilenica	274	172	62.8	66	24.1	13	4.7	23	8.4	0	0.0
Višnjevo	967	966	99.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1
Vitovlje	708	356	50.3	27	3.8	315	44.5	5	0.7	5	0.7
Vlahovići	344	342	99.4	1	0.3	0	0.0	0	0.0	1	0.3
Vranići	61	61	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Zagrade	631	617	97.8	0	0.0	0	0.0	4	0.6	10	1.6
Zaselje	60	0	0.0	0	0.0	60	100.0	0	0.0	0	0.0
計	70,747	31,813	45.0	26,118	36.9	7,777	11.0	3,743	5.3	1,296	1.8

資料：表3と同じ。

の内訳はムスリム人地区24、クロアチア人地区21、セルビア人地区6であった。

トラヴニクは首都サラエヴォとセルビ

ア人勢力の拠点都市バニャ・ルーカを結ぶ幹線道路の中間点に位置する。東ではゼーニツア、西ではブゴイノ、ヤイツェといった都市につながる道路がこの町から伸び、交通の要衝である。そのため、ボスニア内戦では各民族勢力の間で争奪戦が起こった。この争いで優位に立ったのはボシュニャク人勢力であり、1992年4月には彼らは町の大半を支配下に収めた。この過程で町に居住していたセルビア人とクロアチア人の住民は追い払われ、それぞれの勢力が支配する地域に移動した。これに代わって、周囲から元の居住地域を追われたボシュニャク人が流入した。

このような経緯から町の政治はボシュニャク人政党が支配している。基礎自治体の首長はボシュニャク人政党の政治家の任期が続いている。2016年の基礎自治体の議会選挙の結果では、定数31議席のうちボシュニャク人政党18、クロアチア人政党9、多民族政党4であった²⁴。

2013年にトラヴニクの人口は53,482人であり、1991年に比べて17,265人(24.4%)減少した。しかし、1991年のムスリム人の人口と比べたボシュニャク人の人口は3,835人(12.1%)増加した。これに対して、その他の民族の人口は大きく減少した。クロアチア人は11,016人(42.2%)の減少、セルビア人は7,137人(91.8%)の減少である。その結果、トラヴニクの民族構成はボシュニャク人が3分の2を占めるようになった。表24によると、2013年のトラヴニクの居住地区は89となった。これは内戦後にセルビア人共和国の基礎自治体から2地区が移管され、1地区がトラヴニクからセルビア人共和国の基礎自治体に移行したためである。ただし居住者ゼロの地区が6ある。その内訳は1991年にセルビ

表24 トラーヴニク (Travnik) 2013

居住地区 (Naselje)	ボシュニャク人		クロアチア人		セルビア人		その他		
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	
Bačvice	574	569	99.1	2	0.3	0	0.0	3	0.5
Bandal	199	186	93.5	13	6.5	0	0.0	0	0.0
Bijelo Bučje	707	675	95.5	1	0.1	0	0.0	31	4.4
Bilići	287	18	6.3	267	93.0	1	0.3	1	0.3
Brajići	628	600	95.5	24	3.8	0	0.0	4	0.6
Brajkovići	394	17	4.3	373	94.7	0	0.0	4	1.0
Brankovac	255	95	37.3	159	62.4	0	0.0	1	0.4
Čifluk	105	0	0.0	105	100.0	0	0.0	0	0.0
Čosići	433	424	97.9	0	0.0	0	0.0	9	2.1
Čukle	524	404	77.1	106	20.2	0	0.0	14	2.7
Dolac	480	457	95.2	19	4.0	1	0.2	3	0.6
Dolac na Lašvi	456	257	56.4	178	39.0	4	0.9	17	3.7
Donja Trebeuša	87	73	83.9	0	0.0	8	9.2	6	6.9
Donje Krčevine	317	239	75.4	14	4.4	0	0.0	64	20.2
Donji Korićani	10	0	0.0	0	0.0	10	100.0	0	0.0
Dub	988	986	99.8	0	0.0	0	0.0	2	0.2
Delilovac	777	1	0.1	774	99.6	2	0.3	0	0.0
Fazlići	194	193	99.5	0	0.0	0	0.0	1	0.5
Gladnik	332	0	0.0	328	98.8	0	0.0	4	1.2
Gluha Bukovica	878	876	99.8	0	0.0	0	0.0	2	0.2
Goleš	425	419	98.6	0	0.0	0	0.0	6	1.4
Gornja Trebeuša	109	108	99.1	0	0.0	0	0.0	1	0.9
Gornje Krčevine	576	554	96.2	2	0.3	1	0.2	19	3.3
Gornji Korićani	62	0	0.0	62	100.0	0	0.0	0	0.0
Gradina	383	377	98.4	0	0.0	0	0.0	6	1.6
Grahovići	403	1	0.2	402	99.8	0	0.0	0	0.0
Grahovik	277	182	65.7	80	28.9	4	1.4	11	4.0
Guča Gora	511	5	1.0	503	98.4	1	0.2	2	0.4
Hamandžići	256	242	94.5	1	0.4	0	0.0	13	5.1
Han Bila	655	631	96.3	4	0.6	0	0.0	20	3.1
Jezerci	338	325	96.2	11	3.3	0	0.0	2	0.6
Kljaci	634	627	98.9	0	0.0	0	0.0	7	1.1
Kokošari	28	0	0.0	27	96.4	1	3.6	0	0.0
Komar	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kraljevice	171	0	0.0	170	99.4	0	0.0	1	0.6
Krpljajići	629	521	82.8	96	15.3	0	0.0	12	1.9
Kruševo Brdo I	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kruševo Brdo II	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Kula	528	0	0.0	525	99.4	2	0.4	1	0.2
Kundići	84	78	92.9	0	0.0	0	0.0	6	7.1
Lovrići	106	3	2.8	97	91.5	6	5.7	0	0.0
Mala Bukovica	126	1	0.8	125	99.2	0	0.0	0	0.0
Maline	1,095	991	90.5	96	8.8	1	0.1	7	0.6
Miletići	118	118	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Miškića Brdo	90	0	0.0	86	95.6	2	2.2	2	2.2
Mosor	265	259	97.7	0	0.0	0	0.0	6	2.3
Mudrike	550	536	97.5	0	0.0	9	1.6	5	0.9
Nova Bila	692	3	0.4	679	98.1	3	0.4	7	1.0
Orahovo	328	326	99.4	0	0.0	0	0.0	2	0.6
Orašac	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Orlice	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Ovčarevo	496	0	0.0	495	99.8	0	0.0	1	0.2
Paklarevo	975	0	0.0	972	99.7	2	0.2	1	0.1
Podkraj	507	49	9.7	455	89.7	1	0.2	2	0.4
Podovi	1,076	1,051	97.7	22	2.0	0	0.0	3	0.3
Podstinja	538	509	94.6	27	5.0	0	0.0	2	0.4
Pokrajčići	1,540	1	0.1	1,529	99.3	3	0.2	7	0.5
Poljanice	250	247	98.8	0	0.0	0	0.0	3	1.2
Pojje Slavka Gavrančića	344	163	47.4	170	49.4	2	0.6	9	2.6
Prići	198	0	0.0	198	100.0	0	0.0	0	0.0
Pulac	417	400	95.9	0	0.0	0	0.0	17	4.1
Putiće	1,193	14	1.2	1,158	97.1	9	0.8	12	1.0
Radića Brdo	230	97	42.2	131	57.0	2	0.9	0	0.0
Radojčići	312	309	99.0	0	0.0	0	0.0	3	1.0
Radonjići	128	0	0.0	127	99.2	0	0.0	1	0.8
Rižice	584	0	0.0	578	99.0	4	0.7	2	0.3
Runjići	162	142	87.7	14	8.6	0	0.0	6	3.7
Sazići	24	24	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Sečevo	141	33	23.4	97	68.8	0	0.0	11	7.8
Seferi	417	408	97.8	0	0.0	0	0.0	9	2.2
Selići	302	290	96.0	0	0.0	0	0.0	12	4.0
Skomorje	112	112	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Slimena	1,231	1,040	84.5	107	8.7	6	0.5	78	6.3
Suhi Dol	482	478	99.2	0	0.0	0	0.0	4	0.8
Šešići	191	182	95.3	8	4.2	0	0.0	1	0.5
Šipovik	202	2	1.0	197	97.5	1	0.5	2	1.0
Šišava	179	12	6.7	5	2.8	153	85.5	9	5.0
Travnik	15,344	10,899	71.0	2,847	18.6	322	2.1	1,276	8.3
Turbe	3,890	3,460	88.9	255	6.6	39	1.0	136	3.5
Turići	650	378	58.2	261	40.2	0	0.0	11	1.7
Varošluk	693	616	88.9	12	1.7	1	0.1	64	9.2
Velika Bukovica	99	71	71.7	28	28.3	0	0.0	0	0.0
Vidoševići	142	72	50.7	67	47.2	1	0.7	2	1.4
Vilenica	19	15	78.9	4	21.1	0	0.0	0	0.0
Višnjovo	958	938	97.9	0	0.0	1	0.1	19	2.0
Vitovlje	576	509	88.4	8	1.4	37	6.4	22	3.8
Vlahovići	309	246	79.6	1	0.3	0	0.0	62	20.1
Vranići	60	60	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Zagrade	447	444	99.3	0	0.0	0	0.0	3	0.7
Zaselje	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	53,482	35,648	66.7	15,102	28.2	640	1.2	2,092	3.9

資料：表4と同じ。

ア人が多数だった地区が5、クロアチア人が多数だった地区が1である。居住者がいる83の

居住区のうち、ボシュニャク人が人口の多数を占める地区は53、クロアチア人が多数の地区は28、セルビア人が多数の地区は8となった。居住者がいる83地区のうち、「共住地区」は21と1991年の37に比べて大きく減少した。「純化地区」は62に増加した。その内訳はボシュニャク人地区37、クロアチア人地区24、セルビア人地区1である。

1991年の各民族の多数地区が2013年にどのようなようになったかを調べると、ムスリム人が多数だった地区では13地区で人口が増加し、33地区で人口が減少した。クロアチア人が多数だった地区では6地区で人口が増加し、30地区で人口が減少した。セルビア人が多数だった地区では人口が増加した地区は皆無であり、6地区で人口が減少した。1991年のムスリム人の人口に比べてボシュニャク人の人口は増加したが、居住地区単位で見ると、それは「Travnik」(3,526人増)や「Turbe」(1,306人増)といった町の中心地区での増加分の寄与が大半を占めている。周辺部では人口減の居住地区が圧倒的に多い。これに対し、クロアチア人は町の中心部での人口減少が著しい。周辺部でも人口が減少した地区は非常に多いが、人口が増加した地区が6地区ある。セルビア人については他の基礎自治体と同様に内戦中に去った住民は二度と帰還しなかったことは明らかであるが、クロアチア人についてはある程度の住民の帰還と残留を認めることができるように思われる。

(12) ヴィテズ (Vitez)

ヴィテズは中央ボスニア県中東部、トラヴニクの南にある基礎自治体である。町の主要な産業は森林の木の切り出しと製材業、農業・牧畜業である。しかし、この町に特徴的

な産業として、様々な軍需用品を製造する化学産業がある。とくにこの町で製造される爆薬は破壊力が強いことで知られていた。

1991年のヴィテズの人口は27,859人、民族構成はムスリム人とクロアチア人の人口比率がほぼ拮抗し、セルビア人とその他の民族も1割強であった。この点でヴィテズもまた典型的な多民族の共住地域であった。

表25によると、1991年にヴィテズの居住地区は34であった。このうちムスリム人が人口の多数を占める地区は16、クロアチア人が多数の地区は16、セルビア人が多数の地区は2であった、34の居住地区のうち、多数派の民族の比率が90%未満である「共住地区」は22であった。多数派の民族の比率が90%以上である「純化地区」は12であり、その内訳はムスリム人地区6、クロアチア人地区6と同数であった。

ヴィテズは軍需(爆薬製造)工場があったため、この町も各民族勢力の間で争奪戦の対象になった。この町で終始優勢だったのはク

表25 ヴィテズ (Vitez) 1991

居住地区 (Naselje)	地区計	ムスリム人		クロアチア人		セルビア人		ユーゴスラヴィア人		その他	
		実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率
Ahmići	466	87	18.7	356	76.4	0	0.0	2	0.4	21	4.5
Bila	1,526	1,042	68.3	228	14.9	158	10.4	68	4.5	30	2.0
Brdo	227	127	55.9	99	43.6	1	0.4	0	0.0	0	0.0
Bukve	282	2	0.7	278	98.6	0	0.0	1	0.4	1	0.4
Divjak	1,089	271	24.9	715	65.7	59	5.4	28	2.6	16	1.5
Dolja Večerska	710	306	43.1	388	54.6	3	0.4	8	1.1	5	0.7
Dubravica	1,098	692	63.0	338	30.8	21	1.9	38	3.5	9	0.8
Gaćice	632	264	41.8	325	51.4	2	0.3	24	3.8	17	2.7
Gornja Večerska	437	427	97.7	0	0.0	2	0.5	0	0.0	8	1.8
Jardol	717	644	89.8	28	3.9	3	0.4	13	1.8	29	4.0
Kratine	38	38	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Krčevine	705	613	87.0	66	9.4	0	0.0	14	2.0	12	1.7
Krtine	79	79	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Krušica	2,404	590	24.5	1,389	57.8	72	3.0	129	5.4	224	9.3
Lupac	621	0	0.0	619	99.7	0	0.0	1	0.2	1	0.2
Ljubić	226	8	3.5	107	47.3	109	48.2	0	0.0	2	0.9
Mali Mošunj	757	741	97.9	0	0.0	0	0.0	9	1.2	7	0.9
Nadioci	474	386	81.4	42	8.9	27	5.7	6	1.3	13	2.7
Pirići	225	98	43.6	110	48.9	3	1.3	5	2.2	9	4.0
Počulica	739	408	55.2	321	43.4	6	0.8	1	0.1	3	0.4
Preočica	1,239	11	0.9	1,184	95.6	33	2.7	0	0.0	11	0.9
Prnjavor	296	0	0.0	296	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Putkovići	140	17	12.1	122	87.1	0	0.0	0	0.0	1	0.7
Rijeka	1,393	1,093	78.5	172	12.3	37	2.7	48	3.4	43	3.1
Sadovače	455	182	40.0	270	59.3	0	0.0	0	0.0	3	0.7
Sivrinjo Selo	440	148	33.6	278	63.2	3	0.7	4	0.9	7	1.6
Šantići	1,008	782	77.6	193	19.1	4	0.4	12	1.2	17	1.7
Tolovići	321	0	0.0	109	34.0	194	60.4	18	5.6	0	0.0
Veliki Mošunj	273	258	94.5	0	0.0	0	0.0	1	0.4	14	5.1
Vitez	7,200	2,607	36.2	2,647	36.8	741	10.3	937	13.0	268	3.7
Vraniska	404	2	0.5	391	96.8	0	0.0	10	2.5	1	0.2
Vrhovine	444	0	0.0	443	99.8	0	0.0	0	0.0	1	0.2
Zabilje	631	614	97.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	17	2.7
Zaselje	163	138	84.7	0	0.0	23	14.1	0	0.0	2	1.2
計	27,859	12,675	45.5	11,514	41.3	1,501	5.4	1,377	4.9	792	2.8

資料:表3と同じ。

ロアチア人勢力であり、軍需工場と町の中心部はクロアチア人勢力が支配下に置いた。ボシュニャク人勢力との攻防戦が続いたが、クロアチア人勢力は中心部を含む北半分の支配地域を守り抜いた。ボシュニャク人勢力は町の南半分を支配下に置いた。

内戦後の基礎自治体の政治でもボシュニャク人とクロアチア人の拮抗した関係は続いている。2016年の首長選挙ではボシュニャク人政党所属の現職の首長を破り、クロアチア人政党の候補者が当選した。基礎自治体の議会選挙の結果では、定数25議席のうち、クロアチア人政党14、ボシュニャク人政党10、多民族政党1であった²⁵。

ヴィテズの人口は2013年に25,836人であり、1991年に比べて2,023人(7.3%)若干減少した。しかし、クロアチア人の人口は2,836人(24.6%)増加した。周辺地域から多くのクロアチア人難民が到来したためである。これに対して、その他の民族の人口は減少した。1991年のムスリム人と比べたボシュニャク人の人口は2,162人(17.1%)の減少、セルビア人は1,168人(77.8%)の減少である。その結果、ヴィテズの民族構成はクロアチア人が過半数を占めるようになった。表26によると、2013年のヴィテズの居住地区は34であるが、居住者ゼロの地区が1ある。これは1991年にムスリム人が100%だった地区である。居住者がいる33の居住区のうち、ボシュニャク人が人口の多数を占める地区は17、クロアチア人が多数の地区は16となった。居住者がいる33地区のうち、「共住地区」は14と1991年に比べて大きく減少した。「純化地区」は19であり、その内訳はボシュニャク人地区9、クロアチア人地区10である。

基礎自治体全体としてみた場合、ヴィテズ

表26 ヴィテズ (Vitez) 2013

居住地区 (Naselje)	ボシュニャク人		クロアチア人		セルビア人		その他		
	実数	比率	実数	比率	実数	比率	実数	比率	
Ahmići	506	329	65.0	176	34.8	0	0.0	1	0.2
Bila	1,545	121	7.8	1,368	88.5	37	2.4	19	1.2
Brdo	49	0	0.0	49	100.0	0	0.0	0	0.0
Bukve	210	206	98.1	4	1.9	0	0.0	0	0.0
Divjak	1,369	741	54.1	606	44.3	10	0.7	12	0.9
Donja Večeriska	567	353	62.3	211	37.2	0	0.0	3	0.5
Dubravica	1,076	342	31.8	703	65.3	3	0.3	28	2.6
Gačice	625	293	46.9	281	45.0	1	0.2	50	8.0
Gornja Večeriska	374	1	0.3	368	98.4	0	0.0	5	1.3
Jardol	590	41	6.9	540	91.5	3	0.5	6	1.0
Kratine	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Krčevine	888	51	5.7	821	92.5	4	0.5	12	1.4
Krtine	48	0	0.0	48	100.0	0	0.0	0	0.0
Krušćica	2,551	1,575	61.7	628	24.6	26	1.0	322	12.6
Lupac	476	467	98.1	0	0.0	0	0.0	9	1.9
Ljubić	126	99	78.6	27	21.4	0	0.0	0	0.0
Mali Mošunj	769	3	0.4	761	99.0	4	0.5	1	0.1
Nadioci	332	11	3.3	316	95.2	3	0.9	2	0.6
Pirići	165	74	44.8	80	48.5	2	1.2	9	5.5
Počulica	422	418	99.1	3	0.7	0	0.0	1	0.2
Preočica	1,071	1,070	99.9	0	0.0	0	0.0	1	0.1
Prnjavor	287	286	99.7	0	0.0	0	0.0	1	0.3
Putkovići	105	104	99.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0
Rijeka	1,221	97	7.9	1,097	89.8	17	1.4	10	0.8
Sadovače	412	313	76.0	97	23.5	0	0.0	2	0.5
Sivrino Selo	370	225	60.8	138	37.3	2	0.5	5	1.4
Santići	823	132	16.0	676	82.1	7	0.9	8	1.0
Tolovići	145	143	98.6	1	0.7	1	0.7	0	0.0
Veliki Mošunj	164	0	0.0	162	98.8	1	0.6	1	0.6
Vitez	6,329	2,096	33.1	3,912	61.8	201	3.2	120	1.9
Vraniska	440	436	99.1	2	0.5	0	0.0	2	0.5
Vrhovine	485	483	99.6	0	0.0	0	0.0	2	0.4
Zabilje	1,225	3	0.2	1,207	98.5	7	0.6	8	0.7
Zaselje	71	0	0.0	67	94.4	4	5.6	0	0.0
計	25,836	10,513	40.7	14,350	55.5	333	1.3	640	2.5

資料：表4と同じ。

では内戦の前と後ではこの町を去ったセルビア人が戻ってこなかったことを除くと、ボシュニャク人とクロアチア人の人口分布に大きな変化はなかったように見える。しかし、居住地区単位の民族構成を見ると大きな変化があることが分かる。1991年にムスリム人が多数派を占めていた地区の多くが2013年にはクロアチア人が多数派を占める地区に変わり、逆に1991年にクロアチア人が多数派だった地区の多くが2013年にはボシュニャク人が多数派の地区に変わったことである。すなわち、1991年にムスリム人が多数派だった16地区のうち14地区が2013年にクロアチア人が多数派を占める地区に変わり、1991年にクロアチア人が多数派だった16地区のうち13地区が2013年にボシュニャク人が多数派を占める地区に変わった。

内戦中にボシュニャク人勢力が制圧していた地域からはクロアチア人住民が安全を確保するためにクロアチア人勢力が支配する地域に避難した。その反面、クロアチア人勢力が

支配した地域からはムスリム人（ボシュニャク人）住民がボシュニャク人勢力の支配する地域に移動した。ボシュニャク人勢力の支配地から到来したクロアチア人住民はムスリム人住民が去った居住地区に住み着いた。その代わりにクロアチア人勢力の支配地域から到来したムスリム人住民は無人となったクロアチア人居住地区に住み着いた。そのためにヴィテズでもまた内戦中に多くの居住地区で多数派民族の入れ替わりが起こった。内戦中に移動した住民は内戦後に元の居住地区に戻らなかった。そのため民族分布の変化は固定化し、現在に至っている。

3 終わりに

内戦前の1991年から内戦後の2013年の間にこの国の民族構成の上でどのような変化が起こったのか。これをまとめて本稿の結びとしたい。

本稿ではボスニア連邦の10県の中から中央ボスニア県を取り上げ、そこに含まれる12の基礎自治体の居住地区単位の民族構成の変化を分析した。内戦後に中央ボスニア県となったこの地域は内戦前、ムスリム人、クロアチア人、セルビア人の三民族が一定の割合で共存する典型的な多民族地域であった。

内戦後の民族構成の変化は各地域での内戦の結果に大きく影響されている。中央ボスニア県のどの地域でも共通する現象はセルビア人の減少である。これは次のような事情による。内戦の初期段階はユーゴスラヴィア人民軍を主体としたセルビア人勢力が支配地域を拡大するために各地に攻め込んだ。この地域の人口の上では多数派であったボシュニャク

人勢力とクロアチア人勢力は当初連携し、セルビア人勢力と戦った。この間にこの地域に居住していたセルビア人の住民はセルビア人勢力の支配下にある地域に避難した。セルビア人勢力は中央ボスニア県の一部の地域を支配下に置いていたが、内戦末期に戦局が変わり、これを放棄して撤退した。これに伴い中央ボスニア県から避難したセルビア人の住民のほとんどは内戦後に帰還しなかった。その結果、2013年の人口センサスではセルビア人の数は非常に少なくなった。これは県レベルでもそうであり、基礎自治体のレベルでもそうである。基礎自治体の居住地区のレベルで見ても内戦前にセルビア人が多数の地区だった地区は押しなべて人口数が激減し、人口が僅少な地区か居住者がゼロになった地区が大半である。

これに対しムスリム人（ボシュニャク人）とクロアチア人の動向は複雑である。1993年に入り、中央ボスニアでの内戦はボシュニャク人勢力とクロアチア人勢力との間での陣地争いが中心になった。両勢力の戦いは泥沼化した。アメリカは内戦を終結させるため、ボシュニャク人勢力とクロアチア人勢力の争いを仲裁し、1994年3月に和平協定（ワシントン協定）を結ばせた。これによって両勢力の間での戦闘は終結した。中央ボスニアの基礎自治体は、停戦時の勢力関係の状況によって次の3つのパターンに分かれる。第1にボシュニャク人勢力が圧倒的な優位にあり、地域の大半を支配下に置いた基礎自治体である。第2にクロアチア人勢力が圧倒し、地域の大半を支配下に収めた基礎自治体である。第3に両勢力の戦いが決定的な優劣が明確にならずに停戦を迎え、それぞれの勢力が統制下に置いた地域を内部にもつ基礎自治体である²⁶。

内戦後のボシュニャク人とクロアチア人の人口分布はこのパターンによって異なる。すなわち、ボシュニャク人勢力が制圧した基礎自治体では、ボシュニャク人の人口比率が大きくなり、クロアチア人の人口比率は大きく低下した（ブゴイノ、ドーニィ・ヴァクーフ、フォイニツァ、トラヴニク）。このような基礎自治体では居住地区単位で見るとボシュニャク人が多数を占める地区、ボシュニャク人の人口比率が90%以上を占める地区（「純化地区」）が増加した。その一方でセルビア人が多数の地区やクロアチア人が多数の地区では人口が減少し、「無人地区」となった地区も少なくなかった。これは内戦中に居住地区を去ったセルビア人およびクロアチア人の大半が帰還しなかったためである。

クロアチア人勢力が制圧した基礎自治体ではその反対のことが起こっている。すなわち、クロアチア人の人口比率が大きくなり、ボシュニャク人の人口比率は大きく低下した（クレシェヴォ）。居住地区単位の民族構成ではクロアチア人が多数を占める地区、クロアチア人の人口比率が90%以上を占める地区（「純化地区」）が増加した。他方でセルビア人が多数やムスリム人が人口の多数を占めた地区では人口が減少した。「無人地区」となった地区も多かった。これは内戦中に去ったセルビア人およびムスリム人の大半が帰還しなかったためである。

最後に両勢力の戦いが決定的な勝敗が付き、それぞれが支配下に置いた地域を内部にもつ基礎自治体では、ボシュニャク人とクロアチア人の拮抗した人口比率が維持されている（ブーソヴァチャ、ゴールニィ・ヴァクーフ＝ウスコプリェ、ヤイツェ、キセリャク、ノヴィ・トラヴニク、ヴィテ

ズ）。そこではこの町を去ったセルビア人が内戦後も帰還しなかった以外に大きな変化がなかったように見える。

しかし、居住地区単位の民族構成を見ると、二つのパターンの基礎自治体がある。一つは内戦前の民族構成がほぼ内戦後に継承されている基礎自治体である（ブーソヴァチャ）。ただし、二つの民族は内戦中に両勢力が支配下に置いた地域により集中して居住している。すなわち、内戦中にクロアチア人勢力が支配下に置いた町の中心部の居住地区ではクロアチア人の人口が増え、ボシュニャク人の人口が減っている。逆にボシュニャク人勢力が支配下に置いた周辺部、東半分の地域ではボシュニャク人の純化地区が増加している。

もう一つは内戦前にムスリム人が人口の多数を占めていた地区が内戦後にはクロアチア人が圧倒的多数の地区に変わり、逆に内戦前にクロアチア人が多数を占めていた地区が内戦後にボシュニャク人が圧倒的多数の地区に変わった事例が多数見出される基礎自治体である（キセリャク、ノヴィ・トラヴニク、ヴィテズ）。これは次のような住民移動が起こったためである。すなわち、内戦中にクロアチア人勢力が支配した地域に含まれていた地区からはムスリム人の住民が追い出され、ボシュニャク人勢力が支配する地域に移動した。その反面、ボシュニャク人勢力が支配していた地域に含まれていた地区からはクロアチア人の住民が追い出されてクロアチア人の支配地域に移動した。クロアチア人勢力の支配地域からボシュニャク人勢力の支配地域に到来したムスリム人住民はこの地域を去ったクロアチア人の居住地区に住み着いた。その代わりにボシュニャク人の支配地域からクロアチア人勢力の支配地域に避難したクロアチア人住

民はムスリム人の居住地域に住み着いた。内戦後もそれぞれの避難民は元の居住地区に帰還しなかった。住民の居住地区の変更が固定化した。このような基礎自治体内部での民族分布の変化は基礎自治体レベルのデータからは分からない。住民の移動が基礎自治体の内部で起こった場合には基礎自治体全体の民族構成は同じに見えるからである。基礎自治体内部の民族分布の変化は居住地区単位の民族構成を比較することによって初めて明らかになる事実である。

UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）の集計によると元の居住地に帰還した難民および国内避難民の数は103万人に上る。これは内戦中に発生した難民・国内避難民の総数の半分に相当する。2013年人口センサスの結果では内戦前の1991年の人口と比べると2013年のボスニア・ヘルツェゴヴィナの人口は58.5万人の減少に止まる。このようなデータからは内戦後に避難民の元の居住地への帰還は一定程度進み、内戦中に起こった民族浄化の結果は十分ではないにせよ、ある程度は修正されたのではないかという予測が成立する。筆者もかつてはそのように考えていた。ところが中央ボスニア県の基礎自治体の居住地区単位の民族構成の変化のデータの分析から明らかになったのは内戦中に起こった「住民の強い移動（forced displacement）」が修正されていないことである。もちろん、避難した住民の帰還が認められる地域も存在する。しかしながら、全体として強く印象付けられるのは民族浄化の結果の修正ではなく、その固定化である。もっとも、本稿で取り上げたのは1つの県の基礎自治体の動向であり、全体的な動向の究明は今後の課題として残されている。

注

¹ UNHCR, Briefing Note on UNHCR and Annex 7 in Bosnia and Herzegovina, 2007.

² それは通常、複数の集落を含んでいる。日本の市町村の中の「町」に近い区画単位である。人口数は大小様々であり、小さいものは数十人、大きいものは千人を超える。

³ ボスニア・ヘルツェゴヴィナで現地調査を行った研究者、とくに地方都市や都市部の周辺地域に赴き、破壊された住宅だけが残された無人の集落を目標とした者は、内戦中に引き起こされた強い住民の移動の結果の修復が不可能になっていることを強く感じていた。私もそうである。しかし、内戦後に人口センサスが実施されてこなかったため、断定的に述べることは避けていた。よく言えば慎重であり、悪く言えば歯切れの悪い述べ方しかしてこなかった。たとえば、民族浄化のプロセスがどこまで元に戻ったのかを研究している地理学者のジェラルド・タールとカール・ダールマンは「民族浄化は成功したか？—ボスニア・ヘルツェゴヴィナにおけるマイノリティの帰還の地理学とその意味—」という論文の中でその調査結果を次のように結論付けている。「オープンシュティナ（基礎自治体）のレベルでみた場合に、ボスニア・ヘルツェゴヴィナがかつてのように多民族的な社会ではないのは争う余地のない事実である。しかし、ボスニア・ヘルツェゴヴィナはアパルトヘイト的な政治地理学的な政策（an apartheid political geography）が支配的であった戦後直後の状態に比べると、はるかに多民族的な性格に戻っている。2006年のボスニアは1991年の多民族社会と1996年のアパルトヘイト社会の中間にある。少なくとも人口学的にみた場合に民族浄化は成功していないが、さりとてそのプロセスは元に戻っていない。明確に同質的な民族のホームランドは形成されていない」（Gerard Toal and Carl Dahlman, “Has Ethnic Cleansing Succeeded? Geographies of Minority Return and Its Meaning in Bosnia-Herzegovina”, in Dayton Ten Years After : Conflict Resolution, Co-operation Perspectives, edited by Anton Gosar, Primorska, Slovenia, 2006, p.20）。

⁴ ボシュニャク人は1991年センサスでは1285人に過ぎなかったが、2013年センサスでは約177万人を数え、ボスニアの最大多数の民族となった。これは次のような事情による。1990年1月に連邦国家を束ねていた政権政党のユーゴスラヴィア共産主義者同盟が分裂・解体し、各共和国で複数政党制による総選挙が実施された。いずれの共和国でも民族主義的な政党が台頭したが、ボスニア・ヘルツェゴヴィナのムスリム人の政治勢力は民主行動党（Stranka Demokratske Akcije）を結成した。民主行動党はボスニア・ヘルツェゴヴィナの固有の民

族としてムスリム人に代えてボシュニャク人の名称を使用する運動を強力に推し進めた。その結果として内戦後にボシュニャク人はセルビア人、クロアチア人と並んでこの国の構成民族の1つとなった。そのため、ボシュニャク人の名称はかつてムスリム人を名乗っていた人々に受け入れられ、2013年人口センサスではムスリム人はボシュニャク人にとって代わられた。

⁵ Info o kantonu, Vlade srednjobosanskog kantona (<http://www.sbk-ksb.gov.ba>、最終閲覧日2018年1月15日)。

⁶ クロアチア防衛評議会 (Hrvatsko vijeće obrane ; 略称 HVO)。

⁷ 当初はボスニア・ヘルツェゴヴィナ地域防衛隊 (Teritorijalna obrana Bosne i Hercegovine ; 略称 TO BiH)、後にボスニア・ヘルツェゴヴィナ共和国軍 (Armija Republike Bosne i Hercegovine; 略称 ARBiH)。

⁸ その理由はクロアチア人勢力がボスニア・ヘルツェゴヴィナの領土内に独立国家を樹立しようとしたためである。1993年に夏に二つの武装勢力の間で戦闘が始まった。ボスニア内戦の第二段階の開始である。

⁹ ボシュニャク人政党14の内訳は「民主行動党 (SDA)」11、「ボスニア・ヘルツェゴヴィナのよりよい将来のための同盟 (SBB)」3、クロアチア人政党3の内訳は「クロアチア民主同盟 (HDZ)」と「クロアチア民主同盟1990 (HDZ 1990)」の合同リスト3、多民族政党6の内訳は「社会民主党 (SDP)」4、「民主戦線 (DF)」2であった。以上、Lokalni izbori 2016 - POTVRĐENI REZULTATI za Bugojno, https://www.izbori.ba/rezultati_izbora_2016/?resId=13&langId=3#/9/109/0/0、最終閲覧日2018年1月15日。

¹⁰ Ivica Mlivončić, Zločin s pečatom, “Slobodna Dalmacija”, 16.05.2000.

¹¹ ボシュニャク人政党11の内訳は「民主行動党 (SDA)」11、クロアチア人政11の内訳は「クロアチア民主同盟 (HDZ)」10、「クロアチア民主同盟1990 (HDZ 1990)」1、多民族政党3の内訳は「社会民主党 (SDP)」1、「民主戦線 (DF)」2であった。以上、Lokalni izbori 2016 - POTVRĐENI REZULTATI za Busovača, http://www.izbori.ba/rezultati_izbora_2016/?resId=13&langId=1#/8/113/0、最終閲覧日2018年1月15日。

¹² スケンデル・ヴァークーフの1991年の人口は19,418人、民族構成はセルビア人 (68.3%)、ムスリム人 (5.5%)、クロアチア人 (24.6%) であった。同地は内戦後にセルビア人共和国の管轄下に入り、その名称はクネージュヴォ (Kneževo) と改称された。

¹³ Strategija Razvoja Općine Donji Vakuf, 2005.

¹⁴ ボシュニャク人政党13の内訳は「民主行動党 (SDA)」6、「ボスニア・ヘルツェゴヴィナのより

よい将来のための同盟 (SBB)」4、「自由民主党 (LDS)」2、「ボスニア・ヘルツェゴヴィナのための政党 (SBH)」1、多民族政党7の内訳は「社会民主党 (SDP)」5、「民主戦線 (DF)」2であった。以上、Lokalni izbori 2016 - POTVRĐENI REZULTATI za Donji Vakuf, http://www.izbori.ba/rezultati_izbora_2016/?resId=13&langId=1#/8/89/0、最終閲覧日2018年1月15日。

¹⁵ Fojnica - Visit my Country, <http://www.visitmycountry.net>、最終閲覧日2018年1月15日。

¹⁶ ボシュニャク人政党12の内訳は「民主行動党 (SDA)」10、「ボスニア・ヘルツェゴヴィナのよりよい将来のための同盟 (SBB)」2、クロアチア人政党6の内訳は「クロアチア民主同盟 (HDZ)」と「クロアチア民主同盟1990 (HDZ 1990)」の合同リスト6であり、多民族政党3の内訳は「社会民主党 (SDP)」3であった。以上、Lokalni izbori 2016 - POTVRĐENI REZULTATI za Fojnicu, https://www.izbori.ba/rezultati_izbora_2016/?resId=13&langId=1#/8/0/0、最終閲覧日2018年1月15日。

¹⁷ Općina Gornji Vakuf-Uskoplje, Plan razvoja Općine, 2010.

¹⁸ ボシュニャク人政党11の内訳は「民主行動党 (SDA)」10、「ボスニア・ヘルツェゴヴィナのよりよい将来のための同盟 (SBB)」1、クロアチア人政党11の内訳は「クロアチア民主同盟 (HDZ)」と「クロアチア民主同盟1990 (HDZ 1990)」の合同リスト11、であり多民族政党3の内訳は「社会民主党 (SDP)」2、「民主戦線 (DF)」1であった。以上、Lokalni izbori 2016 - POTVRĐENI REZULTATI za Gornji Vakuf-Uskoplje, https://www.izbori.ba/rezultati_izbora_2016/?resId=13&langId=1#/8/110/0、最終閲覧日2018年1月15日。

¹⁹ ボシュニャク人政党12の内訳は「民主行動党 (SDA)」9、「ボスニア・ヘルツェゴヴィナのよりよい将来のための政党 (SBB)」2、「ボスニア・ヘルツェゴヴィナのための政党 (SZBiH)」1、クロアチア人政党12の内訳は「クロアチア民主同盟 (HDZ)」と「クロアチア民主同盟1990 (HDZ 1990)」および「クロアチア・キリスト教民主同盟 (HKDU)」の合同リスト11、「クロアチア民族党 (HNS)」と「クロアチア権利党 (HSP)」の合同リスト1であり、多民族政党1の内訳は「社会民主党 (SDP)」1であった。以上、Lokalni izbori 2016 - POTVRĐENI REZULTATI za Jaice, https://www.izbori.ba/rezultati_izbora_2016/?resId=13&langId=1#/8/65/0、最終閲覧日2018年1月15日。

²⁰ クロアチア人政党13の内訳は「クロアチア民主同盟 (HDZ)」と「クロアチア農民党ステェパン・ラディッチ (HSS SR)」の合同リスト11、「クロアチア民主同盟1990 (HDZ 1990)」と「クロアチア権利党 (HSP)」の合同リスト2であり、ボシュニャク人政党7は「民主行動党 (SDA)」7、多民族政党3の内訳は「社会民主党 (SDP)」2、民主戦

線 (DF) 1 であった。以上、Lokalni izbori 2016 - POTVRĐENI REZULTATI za Kiseljak, https://www.izbori.ba/rezultati_izbora_2016/?resId=13&langId=1#/8/115/0, 最終閲覧日 2018 年 1 月 15 日。

²¹ Službene stranice Općine Kreševo, <https://www.kresevo.ba>, 最終閲覧日 2018 年 1 月 15 日。

²² クロアチア人政党 11 の内訳は「クロアチア民主同盟 (HDZ)」9、「クロアチア民主同盟 1990 (HDZ 1990)」と「クロアチア民族党 (HNS)」との合同リスト 1、「クロアチア権利党 (HSP)」1 であり、ボシュニャク人政党 3 は「民主行動党 (SDA)」3、多民族政党 1 は「民主戦線 (DF)」1 であった。2016 年の首長選挙ではクロアチア人政党の候補者しか立候補しなかったが、投票総数の 67.3% を得て当選した。以上、Lokalni izbori 2016 - POTVRĐENI REZULTATI za Kreševo, https://www.izbori.ba/rezultati_izbora_2016/?resId=13&langId=1#/8/129/0, 最終閲覧日 2018 年 1 月 15 日。

²³ ボシュニャク人政党 12 の内訳は「民主行動党 (SDA)」8、「ボスニア・ヘルツェゴヴィナ愛国党 (BPS)」2、「ボスニア・ヘルツェゴヴィナのための政党 (SBH)」1、「ボスニア・ヘルツェゴヴィナのよりよい未来のための政党 (SBB)」1 であり、クロアチア人政党 11 の内訳は「クロアチア民主同盟 (HDZ)」、「クロアチア民主同盟 1990 (HDZ 1990)」と「クロアチア農民党ステェパン・ラディッチ (HSS SR)」の合同リスト 9、「クロアチア権利党 (HSP)」2 であり、多民族政党 2 は「社会民主党 (SDP)」2 であった。以上、Lokalni izbori 2016 - POTVRĐENI REZULTATI za Novi Travnik, https://www.izbori.ba/rezultati_izbora_2016/?resId=13&langId=1#/8/111/0, 最終閲覧日 2018 年 1 月 15 日。

²⁴ ボシュニャク人政党 18 の内訳は「民主行動党 (SDA)」12、「ボスニア・ヘルツェゴヴィナのよりよい未来のための政党 (SBB)」4、「ボスニア・ヘルツェゴヴィナのための政党 (SZBiH)」、「ボスニア党 (BOSS)」、「自由民主党 (LDS)」の合同リスト 2、クロアチア人政党 9 は「トラヴニクのためのクロアチア人連合 (Hrvatska koalicija za Travnik)」9、多民族政党 4 の内訳は「社会民主党 (SDP)」3、「民主戦線 (DF)」1 であった。以上、Lokalni izbori 2016 - POTVRĐENI REZULTATI za Travnik, https://www.izbori.ba/rezultati_izbora_2016/?resId=13&langId=1#/8/91/0, 最終閲覧日 2018 年 1 月 15 日。

²⁵ クロアチア人政党 14 の内訳は「クロアチア民主同盟 (HDZ)」、「クロアチア農民党ステェパン・ラディッチ (HSS SR)」、「クロアチア権利党 (HSP)」、「クロアチア・キリスト教民主同盟 (HKDU)」の合同リスト 12、「クロアチア民主同盟 1990 (HDZ 1990)」2 であり、ボシュニャク人政党 10 の内訳は「民主行動党 (SDA)」9、「ボスニア・ヘルツェゴヴィナのよりよい未来のための政党 (SBB)」1、多民族

政党 1 は「社会民主党 (SDP)」1 であった。以上、Lokalni izbori 2016 - POTVRĐENI REZULTATI za Vitez, https://www.izbori.ba/rezultati_izbora_2016/?resId=13&langId=1#/8/112/0, 最終閲覧日 2018 年 1 月 15 日。

²⁶ 例外はドブレティチである。セルビア人共和国とボスニア連邦の境界線を画定する交渉の中でセルビア人共和国に帰属が決まった基礎自治体の区域からクロアチア人の居住地区を分離し、ボスニア連邦に帰属する形で新たに創設された基礎自治体がドブレティチである。そのため、上記の 3 パターンのいずれにも当てはまらない。内戦前も内戦後もクロアチア人に純化された地域である。